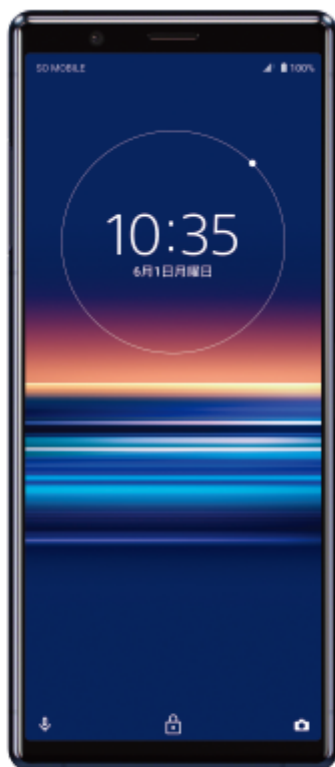


スマートフォン
Xperia 5 J9260



本機を使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

ソフトウェアアップデートの概要

[Android 11へのアップデート後の変更点](#)

Xperia 5の特長

Cinema Pro

- [Cinema Proを使う](#)
- [クリップをつないで映画を作る](#)

Game enhancer

- [Game enhancerアプリを起動する](#)
- [ゲーム中にGame enhancerを使う](#)

音質設定

- [Dolby Atmos[®]を使う](#)
- [圧縮音源を高音質で再生する \(DSEE HX\)](#)

サイドセンス

- └ [サイドセンス機能をオン／オフする](#)
- └ [サイドセンス機能を使う](#)
- └ [サイドセンス機能の設定を変更する](#)

分割画面

- └ [分割画面を使う](#)

ダイナミックバイブレーション

- └ [ダイナミックバイブレーションを使う](#)
- └ [ダイナミックバイブレーションのレベルを設定する](#)

アンビエント表示

- └ [アンビエント表示を設定する](#)

スマート着信操作

- └ [画面をタッチせずに通話を操作する（スマート着信操作）](#)

準備する

[このヘルプガイドについて](#)

[各部の名称](#)

SIMカードを入れる

- └ [SIM カードを入れる - デュアルSIM](#)
- └ [SIMカードの設定について](#)

[画面保護について](#)

[電源を入れる](#)

[Googleアカウントを設定する](#)

[古い端末からデータを移行する](#)

セキュリティ

[セキュリティについて](#)

[IMEI番号を確認する](#)

[遠隔操作で端末を探す／ロックする／データを消去する](#)

基本操作

[画面をオン／オフする](#)

[画面オフまでの時間を設定する（スリープ）](#)

[スマートバックライト機能を使う](#)

[片手モードを使う](#)

[スクリーンショットを撮る](#)

[通知LEDを使う](#)

表示されるアイコンについて

└ [ステータスアイコンについて](#)

└ [通知アイコンについて](#)

バッテリーとメンテナンス

[充電する](#)

バッテリー

└ [内蔵電池について](#)

└ [アプリの電池の使用状況を確認する](#)

└ [アプリを省電力機能の対象外に設定する](#)

└ [STAMINAモードを使う](#)

└ [いたわり充電を使う](#)

ソフトウェアの更新

└ [ソフトウェアの更新について](#)

└ [ネットワーク経由でソフトウェアを更新する](#)

└ [パソコンでソフトウェアを更新する](#)

再起動／リセット／修復

└ [再起動／リセット／修復する](#)

└ [ソフトウェアを修復する](#)

└ [アプリをリセットする](#)

メモリーパフォーマンスを向上する

└ [ストレージについて](#)

└ [ストレージの空き容量を増やす](#)

└ [アプリやサービスを強制終了する](#)

└ [microSDカードをフォーマットする](#)

└ [スマートクリーナーを使う](#)

ネットワーク

[モバイルデータ通信について](#)

[Wi-Fiの電波を受信しやすくするには](#)

[データ使用に関する設定をする](#)

基本設定

[設定メニューを使う](#)

音量／バイブレーション／サウンド

― [音量やバイブレーションを設定する](#)

― [着信音や通知音を設定する](#)

[画面の設定をする](#)

[アプリの自動更新を設定する](#)

[位置情報サービスを利用する](#)

[日付と時刻を設定する](#)

音楽

[パソコンから音楽を転送する](#)

[音楽を再生する](#)

[ミュージックアプリの機能について](#)

カメラ

カメラの基本操作

― [カメラ画面の各部の名称](#)

― [静止画や動画を撮影する](#)

― [フラッシュを使って撮影する](#)

― [撮影に便利な機能を使う](#)

― [静止画や動画を見る／共有する／編集する](#)

― [撮影モードを選ぶ](#)

― [いろいろな方法で静止画を撮影する](#)

― [セルフタイマーを使う](#)

露出や色、光の加減を調節する

― [露出・色合い・明るさについて](#)

[色合い・明るさを調整する](#)

[露出を調整する](#)

[シャッタースピードを調整する](#)

[ISO感度を変更する](#)

[HDR静止画撮影をする](#)

[HDR動画撮影をする](#)

[ホワイトバランスを調整する](#)

[測光機能で露出を調整する](#)

[フォーカスを調整する](#)

人物を撮影する

[人物の撮影について](#)

[美肌効果を使用して撮影する](#)

[スマイルシャッター機能を使用して撮影する](#)

[セルフイーを撮影する](#)

[ハンドシャッターを設定する](#)

動いている被写体を撮影する

[先読み撮影をする](#)

[被写体を追尾して撮影する（タッチ追尾フォーカス）](#)

[連続撮影する（カメラキー連写）](#)

[ビデオ手ブレ補正 を使って動画を撮影する](#)

[背景をぼかして撮影する（ぼけ効果）](#)

撮影モードを利用する

[ポートレートセルフイー機能を使う](#)

[スローモーション機能を使う](#)

[ARエフェクト機能を使う](#)

[クリエイティブエフェクトを使う](#)

[パノラマ撮影する](#)

[画像サイズを変更する](#)

その他のカメラ設定

[位置情報を保存する](#)

[グリッドラインを表示する](#)

[撮影アドバイスを表示する](#)

[プレビュー画像を表示する（静止画オートレビュー）](#)

[音量キー設定する](#)

アルバム

[静止画や動画を表示する](#)

[アルバムアプリのホーム画面メニュー](#)

おサイフケータイ®

[おサイフケータイについて](#)

[リーダー／ライターとデータをやりとりする](#)

[おサイフケータイを設定する](#)

[おサイフケータイ対応サービスを利用する](#)

[画面ロック中におサイフケータイの機能をロックする](#)

機器接続

[ワイヤレス接続を使ってテレビの画面に表示する](#)

[本機をUSBアクセサリに接続する](#)

[NFC（Near Field Communication）機能を使う](#)

Bluetooth®機能について

[Bluetooth機能をオン／オフする](#)

[本機に名前をつける](#)

[Bluetooth機器とペア設定する（ペアリング）](#)

[Bluetooth機能を使ってデータを送信する](#)

[Bluetooth機能を使ってデータを受信する](#)

その他

[保証とアフターサービス](#)

[使用上のご注意](#)

[緊急通報、緊急通報位置通知について](#)

[防水／防塵性能](#)

[主な仕様](#)

[携帯電話機の比吸収率（SAR）について](#)

[VCCIについて](#)

[エンドユーザーライセンス契約](#)

[輸出管理規制について](#)

[おサイフケータイ対応サービスご利用上の注意](#)

[第三者が提供するサービス・アプリ](#)

[知的財産権について](#)

Getting started

[Startup guide](#)

[Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate \(SAR\) Information](#)

[FCC Statement for the USA](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Android 11へのアップデート後の変更点

Android 11へのソフトウェアアップデートの他に、既存の機能にもいくつかの変更点があります。主な変更点は以下の通りです。

このヘルプガイドは、Android 11のすべての特長や機能を紹介していません。アップデート後の特長や機能、設定、画面デザインの一部が、このヘルプガイドの記載内容と異なる場合があります。

画面を録画する（スクリーンレコーダー）

- ステータスバーを上から下に2回スワイプし、クイック設定パネルから （スクリーンレコードアイコン）をタップする。
（スクリーンレコードアイコン）が見つからないときは、クイック設定パネルを左にスワイプしてください。クイック設定パネルの中に （スクリーンレコードアイコン）が見つからないときは、（編集アイコン）をタップし、（スクリーンレコードアイコン）を画面上部へドラッグ&ドロップで移動してください。
- 画面の指示に従って、録画を開始する。
録画を停止するときは、ステータスバーを上から下にスワイプし、スクリーンレコーダーの通知をタップしてください。

ご注意

- スクリーンレコーダー機能や他のアプリの画面を録画する機能は、Game enhancerアプリの「[スクリーンショット] 機能や[レコード] 機能と同時に使うことはできません。

Cinema Proの新機能

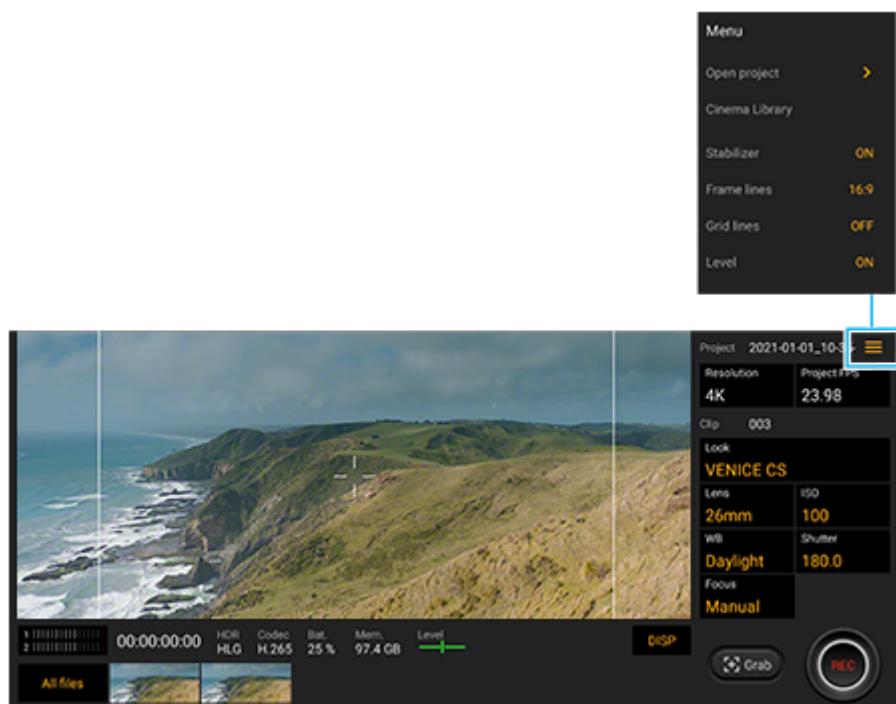
Cinema Libraryアプリ

作成した映画を見るためのCinema Libraryアプリが追加されました。

Cinema Libraryアプリを起動するにはいくつかの方法があります。Cinema Proを使用中では、（メニューアイコン）> [Cinema Library] をタップする、または、[All files] > （Cinema Libraryアイコン）をタップして起動できます。また、ホーム画面で （Cinema Proアイコン）を長押しして表示されるメニューからもCinema Libraryアプリを起動できます。

メニューを使う

（メニューアイコン）をタップして、以下の機能を使用できるようになりました。



- スタビライザー機能
≡（メニューアイコン） > [Stabilizer] をタップしてスタビライザーをオン／オフします。
- カメラキーと音量キーへの機能の割り当て
≡（メニューアイコン） > [Assign camera key] または [Assign volume keys] をタップして、カメラキーや音量キーに機能を割り当てることができます。
- REC（録画ボタン）やGrab（静止画切り出しボタン）の表示位置の変更
≡（メニューアイコン） > [Rec button pos.] をタップして、REC（録画ボタン）やGrab（静止画切り出しボタン）の表示位置を変更することができます。

撮影した動画クリップや静止画をスワイプ動作で確認する

動画クリップや静止画を再生中、画面を左右にスワイプして前後の動画や静止画を確認できます。

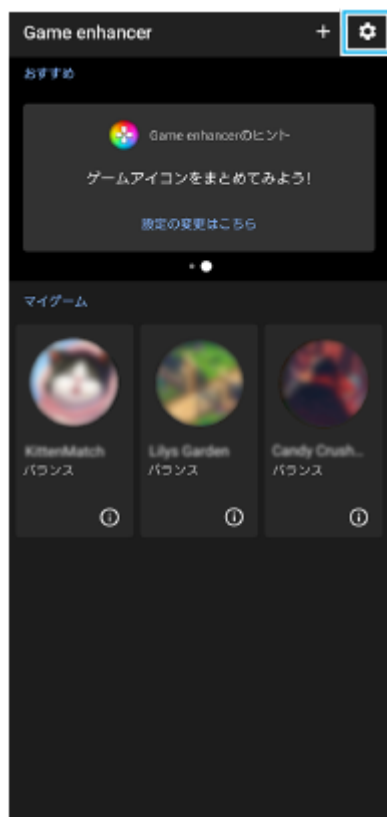
Game enhancerの新機能

ゲームアイコンの収納

すべてのゲームランチャーをGame enhancerアプリ画面内にまとめて管理できます。

この機能を使うには、（設定アイコン）をタップし、[ゲームアイコンの収納] スイッチをタップしてオンにしてください。

ゲームアイコンの収納を可能にするには、ホーム画面が[Xperiaホーム]に設定されていること、ホーム画面に（Game enhancerアイコン）が表示されていることを確認してください。



ゲーム中の設定メニュー画面

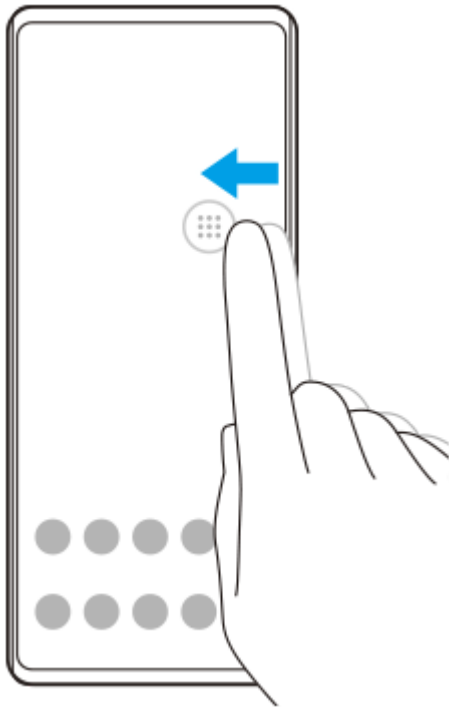
ゲーム中に表示される設定メニュー画面がタイル表示に変更されました。



サイドセンスの新機能

サイドセンスバーの表示位置を簡単に移動したり、画面上の希望の場所に配置できるようになりました。この機能はサイドセンスの設定メニューで、「画面の内側を操作する」が選ばれているときに使用できます。

- サイドセンスバーの表示位置を移動するには、サイドセンスバーを長押ししたまま上下にドラッグします。
- サイドセンスを画面の任意の場所に配置するには、サイドセンスバーを長押ししたまま画面中央に向かってドラッグします。サイドセンスバーの形が丸く変わり、ドラッグして画面の希望の場所に配置できます。サイドセンスの丸いアイコンを2回タップすると、サイドセンスメニューが表示されます。また、上にスライドするとマルチウィンドウメニューが表示され、下にスライドすると直前の画面に戻ります。丸いアイコンを画面の端にドラッグすると、サイドセンスバーの形に戻ります。



ヒント

- 「画面の内側を操作する」に設定するには、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [画面設定] > [詳細設定] > [サイドセンス] > [操作位置の設定] > [操作位置を手動で固定する] をタップします。

アルバムアプリの変更点

画像を回転する機能が削除されました。画像を回転したい場合は、画像編集アプリを使用し、アルバムアプリに保存し直してください。

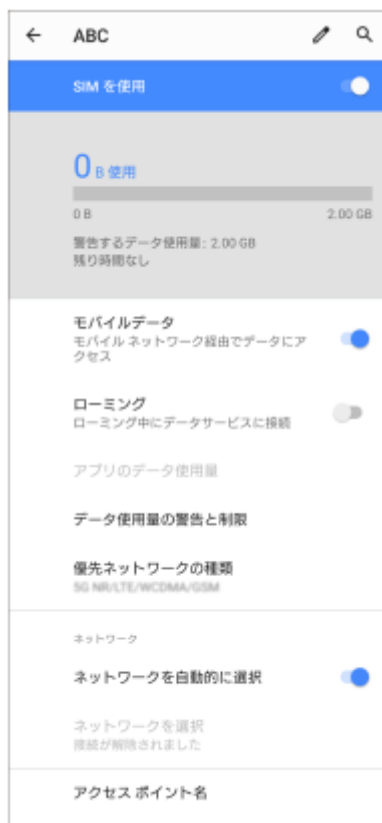
また、サウンドフォトアプリで撮影した画像の再生には対応しなくなりました。

SIMカードの設定

SIMカードの設定とモバイルネットワークの設定のメニュー構成が変わりました。

SIMカード設定画面

- SIMカードを1枚使用している場合：
画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [モバイル ネットワーク] をタップしてSIMカードの設定を行ってください。



- SIMカードを2枚使用している場合：
画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] をタップし、機能を設定したい方のSIMカードを選んで設定を行ってください。



ヒント

- SIMカードを2枚使用する場合で、1枚のSIMカードを通話用に、もう1枚のSIMカードをデータ通信用に設定すると、通話中にインターネットに接続できなくなることがあります。その場合は、通話用のSIMカードの設定画面で「通話時のみデータ」スイッチをオンにしてください。通話中にデータ通信ができるようになります。

デュアルSIMアクセス機能の設定（SIMカードを2枚使用する場合のみ）

電話アプリを起動し、⋮（オプションアイコン）＞［設定］＞［通話アカウント］＞［デュアルSIMアクセス］をタップして設定してください。

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Cinema Proを使う

「Cinema Pro」は、ソニーのプロフェッショナルカメラ開発チームが監修した動画撮影専用機能です。プロが使うような画像設定や色彩表現で、映画のような質感の動画撮影ができます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、（Cinema Proアイコン）をタップする。

Cinema Proホーム画面



ヒント

- 調整可能な設定項目はオレンジ色で表示されます。

1. ファインダー

2. メニューアイコン：タップしてメニューを開きます。

- [Open project]：既存のプロジェクトを開いたり、新しいプロジェクトを作成します。
- [Frame lines]：画面に表示されるフレームの縦横比（16：9など）を切り替えます。
- [Grid lines]：グリッドラインをオン／オフして、構図の水平を調整します。
- [Level]：水平を示す水準器（レベルメーター）をオン／オフします。
- [Level calibration]：水準器（レベルメーター）の傾きのずれを補正します。
- [Tutorial]：Cinema Proのチュートリアルを表示します。

3. Project（プロジェクト）設定：オレンジ色の項目をタップして、プロジェクト全体の雰囲気やクリップの解像度、フレームレートを調整します。次に新しいプロジェクトを作るまで設定が保持されます。

4. Clip（クリップ）設定：クリップごとに項目を設定できます。

- [Lens] をタップしてレンズを選びます。
- [ISO] をタップしてISO感度を選びます。
- [WB] をタップしてホワイトバランスを調整します。 [Auto] を選ぶと、ホワイトバランスの設定をロックするかどうかを設定できます。
- [Shutter] をタップしてシャッタースピードを設定します。
- [Focus] をタップしてフォーカスを調整します。  (設定アイコン) をタップして詳細なフォーカス設定を調整できます。

5. REC (録画ボタン) : クリップの撮影を開始／終了します。

6. Grab (静止画切り出しボタン) : 表示されている画像を静止画として切り出します。

7. Level (レベルメーター) : 本機の傾きを検知して、画像を水平に保ちます。本機が水平状態になると、レベルメーターが緑色に変わります。

8. ステータス表示

9. サムネイル : 撮影したクリップや静止画を再生できます。

10. All files (全ファイルボタン) : プロジェクト内のクリップや静止画の一覧を表示します。
 クリップの再生中に  (動画編集アイコン) をタップすると、クリップから静止画を保存できます。
 ◀ (戻るボタン) をタップするとCinema Proの画面に戻ります。

11. 音声レベルを変更できます。

関連項目

- [クリップをつないで映画を作る](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

クリップをつないで映画を作る

撮影したクリップをつないで1つの映画として保存できます。

- 1 Cinema Proの画面で「All files」をタップし、プロジェクト内のクリップの一覧を表示する。
- 2 ⋮（オプションアイコン） > 「Final filmを作成する」をタップする。
- 3 つなぎ合わせる順番にクリップをタップする。
- 4 「作成」をタップする。

関連項目

- [Cinema Proを使う](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Game enhancerアプリを起動する

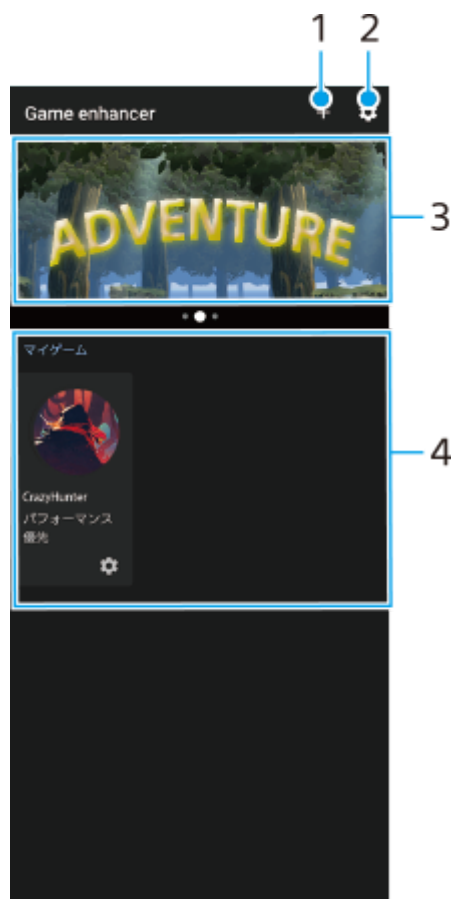
Game enhancerはゲームを快適に楽しむためのアプリです。ゲーム中に通知を非表示にしたり、ゲームのパフォーマンスを優先にしたり、さまざまな設定でさらにゲームを楽しみやすくします。

ダウンロードしたゲームは自動的にGame enhancerアプリ内に表示され、Game enhancer画面から希望のゲームを起動できます。🎮（Game enhancer メニューを開くアイコン）をタップして、ゲーム中に設定をカスタマイズすることもできます。



- 1 画面を下から上にスワイプし、🎮（Game enhancerアイコン）をタップする。

Game enhancerアプリ画面



1. 新しいゲームアプリを手動で追加
2. Game enhancer設定

3. おすすめ

Game enhancerの機能やおすすめゲームの紹介が表示されます。

4. ゲームランチャー

ダウンロードしたゲームが自動的にリストアップされます。アプリアイコンをタップしてゲームを起動できます。

関連項目

- [ゲーム中にGame enhancerを使う](#)

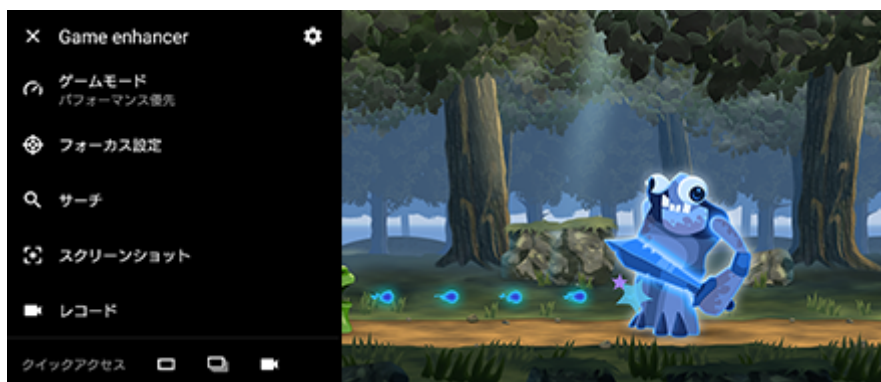
F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ゲーム中にGame enhancerを使う

ゲーム中にさまざまな機能を使えます。

- 1 ゲーム中に🎮（Game enhancerフローティングアイコン）をタップする。
- 2 希望の機能を設定する。



ヒント

- 🎮（Game enhancerフローティングアイコン）は、画面の端など希望の場所に移動できます。この🎮（Game enhancerフローティングアイコン）は、🌈（Game enhancerプルダウンバー）の形にも変更できます。ゲーム中に🎮（Game enhancerフローティングアイコン）をタップし、⚙️（設定アイコン）> [プルダウンバー] を選ぶと変更できます。また、Game enhancerアプリ画面で⚙️（設定アイコン）> [標準のメニュータイプ] > [プルダウンバー] を選ぶと、これ以降にインストールされたゲームには、プルダウンバーの形で表示されます。
- Game enhancerアプリを使用中は、STAMINAモードがオフになります。電池残量を優先する場合は、ゲームランチャー内の⚙️（設定アイコン）をタップして、[ゲームモード] を [省電力優先] に設定してください。

関連項目

- [Game enhancerアプリを起動する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Dolby Atmos[®]を使う

Dolby Atmosを使うと立体的で臨場感のある再生音を楽しめます。

1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【音設定】 > 【オーディオ設定】**をタップする。

2 **【Dolby Atmos】**スイッチをタップする。

3 **【Dolby Atmos】**をタップしてシーンに合わせた設定を選ぶ。

それぞれの設定に対し、イコライザーなど詳細設定をカスタマイズできます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

圧縮音源を高音質で再生する（DSEE HX）

DSEE HX機能は圧縮音源で失われがちな音域や微細な音を再現し、ハイレゾ・オーディオ相当の高音質で再生できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【音設定】 > 【オーディオ設定】**をタップする。
- 2 **【DSEE HX】スイッチ**をタップする。

ご注意

- DSEE HX機能を使ってハイレゾ・オーディオ相当の再生音を聞くには、ハイレゾ・オーディオ対応の有線ヘッドホンが必要です。
- DSEE HXの音質で聞くには、3.5 mm イヤホン変換ケーブルを使ってヘッドホン（3.5 mm ステレオミニプラグ）を本機に接続してください。無線ヘッドホンまたはUSBヘッドホンではDSEE HXの音質で聞くことはできません。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

サイドセンス機能をオン／オフする

サイドセンス機能をオン／オフします。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔画面設定〕** > **〔詳細設定〕** を選ぶ。
- 2 **〔サイドセンス〕** をタップする。
- 3 スイッチをタップして、サイドセンス機能をオン／オフする。

関連項目

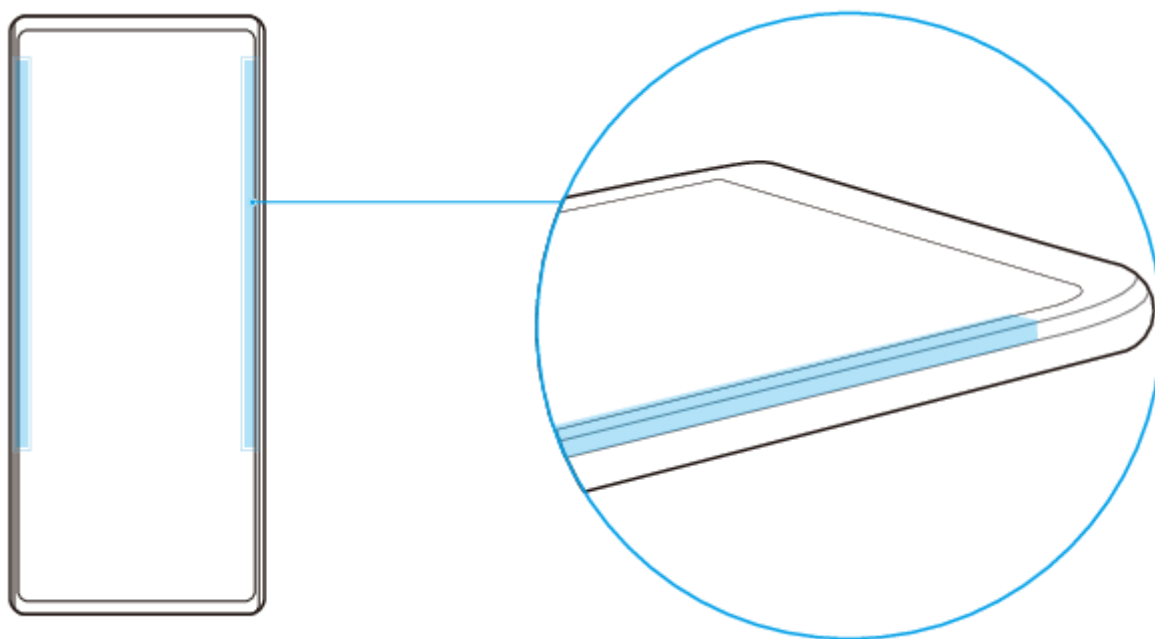
- [サイドセンス機能を使う](#)
- [サイドセンス機能の設定を変更する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

サイドセンス機能を使う

本機は画面外側の縁（本体の両側面）にセンサーがついており、この縁をタップまたはスライドして片手で本体を操作できます（サイドセンス機能）。サイドセンスメニューを表示してアプリや設定項目へのショートカットとして使ったり、マルチウィンドウメニューを表示して分割画面で2つのアプリを表示したりできます。画面外側の縁を下にスライドすると、直前の画面に戻ることもできます。

サイドセンスについて詳しくは、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [画面設定] > [詳細設定] > [サイドセンス] > [サイドセンスを練習する] をご覧ください。



ヒント

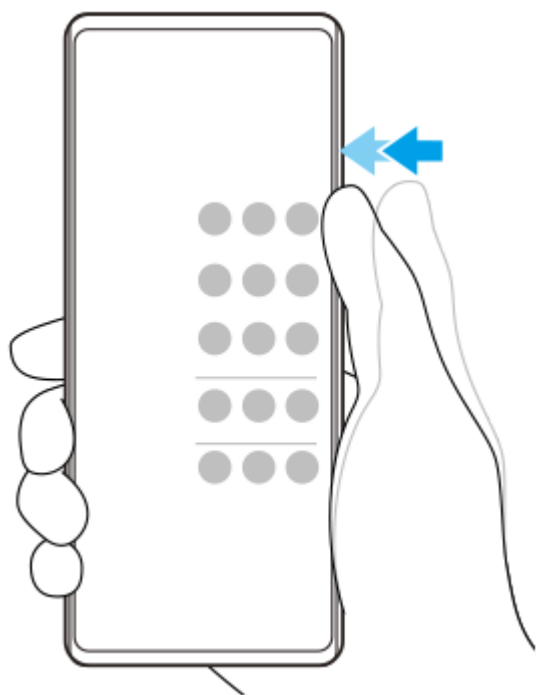
- 本機の端がケースなどで覆われている場合は、サイドセンスの操作位置を変更できます。画面を下から上にスワイプし、[設定] > [画面設定] > [詳細設定] > [サイドセンス] > [操作位置の設定] > [操作位置を手動で固定する] > [画面の内側を操作する] をタップしてください。

ご注意

- 画面を横向きで使用中などはサイドセンス機能を利用できません。

サイドセンスメニューを表示する

画面外側の縁をダブルタップします。



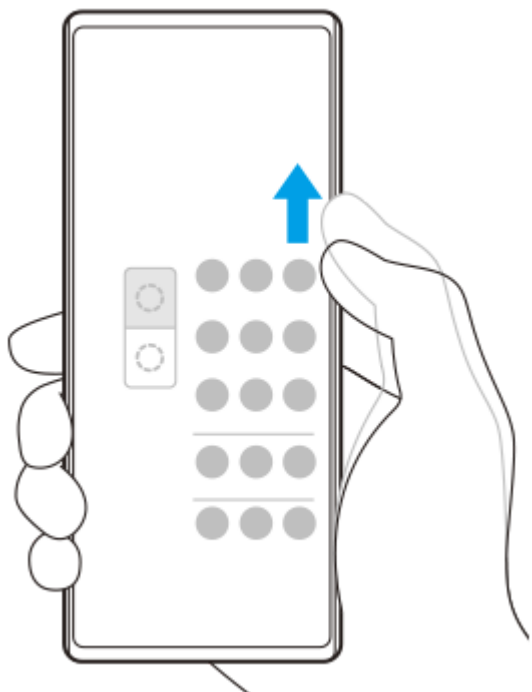
ヒント

- サイドセンスメニューを終了するには、画面外側の縁を再度ダブルタップするか、サイドセンスメニューの外側をタップしてください。

マルチウィンドウメニューを表示する

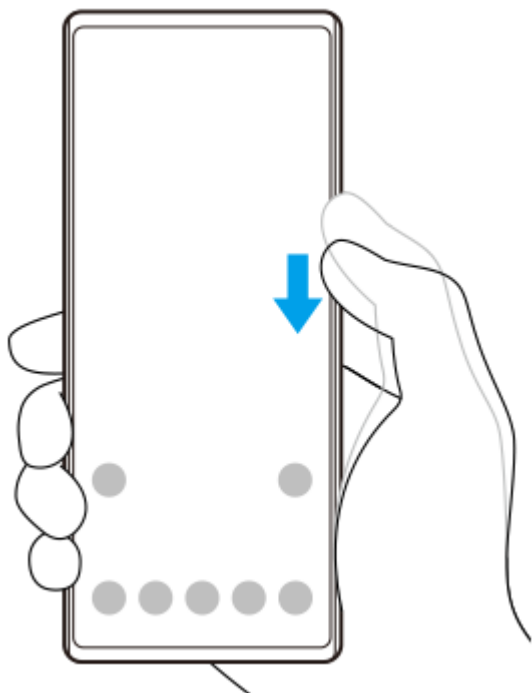
画面外側の縁を上へスライドします。

マルチウィンドウメニューが表示されたら、画面の指示に従って分割画面で表示するアプリを選びます。



サイドセンス機能を使って直前の画面に戻る

画面外側の縁を下へスライドします。



関連項目

- [サイドセンス機能をオン／オフする](#)
- [サイドセンス機能の設定を変更する](#)

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

サイドセンス機能の設定を変更する

サイドセンス機能を片方または両方の縁で使えるように設定したり、ジェスチャー操作の割り当てを変更したり、操作位置を画面の内側か本機の外側の縁かを選んだり、さまざまな設定を変更できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔画面設定〕** > **〔詳細設定〕** を選ぶ。
- 2 **〔サイドセンス〕** をタップする。
- 3 スイッチをタップして、サイドセンス機能をオンにする。
- 4 画面の説明に従って設定を変更する。

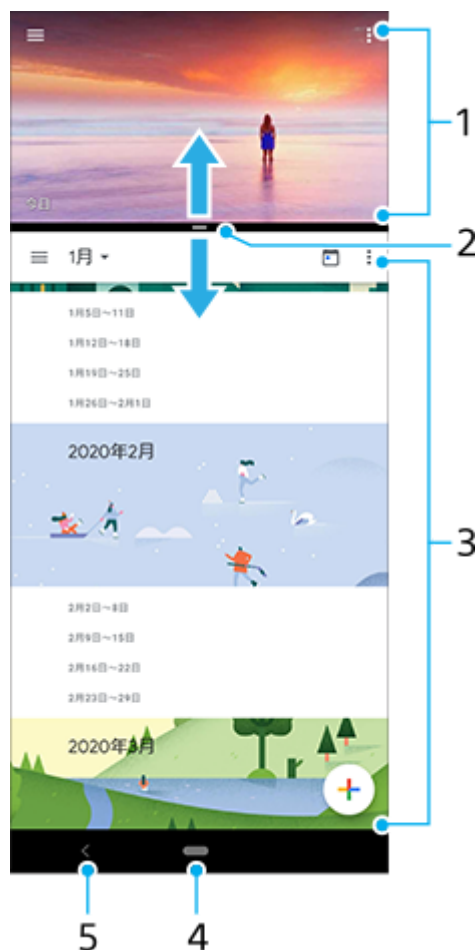
関連項目

- [サイドセンス機能をオン／オフする](#)
- [サイドセンス機能を使う](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

分割画面を使う

アルバム とカレンダーを同時に表示するなど、画面を2つに分割して別々のアプリを同時に表示することができます。



1. 1つめのアプリ
2. 分割画面の境界線：ドラッグして上下の画面の大きさを変更できます。
3. 2つめのアプリ
4. ホームボタン：アプリから抜け、ホーム画面に戻ります。
5. 戻るボタン：アプリ内の1つ前の画面に戻るか、アプリを閉じます。

ご注意

- すべてのアプリが分割画面表示に対応しているわけではありません。

分割画面をリサイズするには

分割画面の境界線をドラッグして、上のアプリ画面と下のアプリ画面の表示範囲を調整します。

分割画面を終了するには

分割画面の境界線を画面の一番上または下までドラッグします。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ダイナミックバイブレーションを使う

ダイナミックバイブレーションは、映画や動画、音楽の再生時に振動を加え、臨場感を高める機能です。ダイナミックバイブレーションについて詳しくは、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [音設定] > [ダイナミックバイブレーション] をご覧ください。

ダイナミックバイブレーションをオンに設定していても、以下の場合は振動しません。

- メディアの音量が消音に設定されている場合
- 画面がオフになっている場合

ご注意

- ダイナミックバイブレーションは、アプリによっては機能しない場合があります。

- 1 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [音設定] > [ダイナミックバイブレーション] スイッチをタップする。

関連項目

- [ダイナミックバイブレーションのレベルを設定する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ダイナミックバイブレーションのレベルを設定する

メディアアプリのコンテンツ再生中に、ダイナミックバイブレーションの振動レベルを設定します。

- 1 音楽アプリなど、希望のメディアアプリを起動する。
- 2 コンテンツを再生する。
- 3 音量キーを押して音量調節バーを表示する。
- 4 「ダイナミックバイブレーション」の調節バーをスライドし、振動レベルを選ぶ。
設定が保存されます。

ご注意

- メディアの音量が消音のときは、ダイナミックバイブレーションは機能しません。

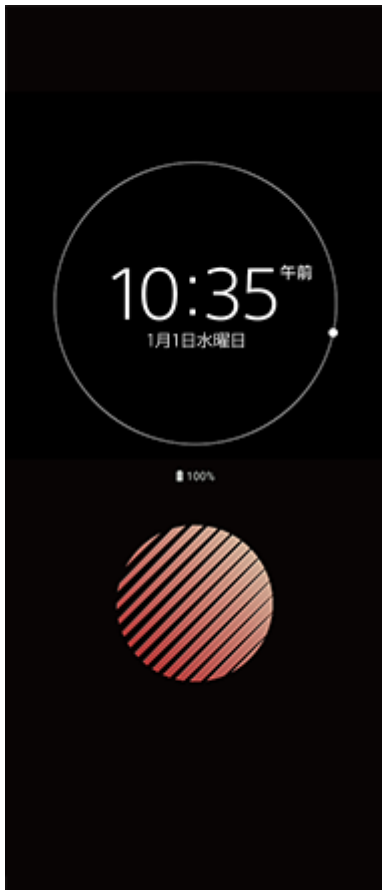
関連項目

- [ダイナミックバイブレーションを使う](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アンビエント表示を設定する

アンビエント表示をオンにすると、ロック画面に時間や通知、音楽などを表示します。
再生中の音楽のアルバムアートを表示することもできます。



アンビエント表示のタイミングを設定する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [外観] > [アンビエント表示(Always-on display)] をタップする。
2. [アンビエント表示のタイミング] をタップし、希望の設定を選ぶ。
3. 設定画面を閉じる。
設定が保存されます。

ヒント

- お買い上げ時は[スマート表示]に設定されており、本機を手にとって歩いているときや、バッグやポケットから取り出したときなど、アンビエント画面を自動的に表示するように設定されています。

アンビエント表示に画像を表示する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [外観] > [アンビエント表示(Always-on display)] をタップする。
2. [ステッカー] をタップし、希望のステッカーまたは画像を選ぶ。
3. 設定画面を閉じる。
設定が保存されます。

アンビエント表示に写真を表示する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [外観] > [アンビエント表示(Always-on display)] をタップする。
2. [フォト再生] をタップし、スイッチをタップしてオンにする。
3. [プライベートフォト] を選ぶ。
4. 設定画面を閉じる。
設定が保存されます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画面をタッチせずに通話进行操作する（スマート着信操作）

【スマート着信操作】の設定をすると、電話の着信中に画面をタッチせずに、ジェスチャーで次の操作ができます。

- 応答：本機を耳元に運ぶ。
- 拒否：本機を振る。
- 消音：本機の画面を下向きに置く。

① 画面を下から上にスワイプし、（電話アイコン）をタップする。

② （オプションアイコン） > 【設定】をタップする。

③ 【通話アカウント】をタップし、SIMカードを選ぶ。

④ 【スマート着信操作】をタップする。

⑤ スイッチをタップして機能をオン／オフする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

このヘルプガイドについて

本書はXperia 5 J9260 のヘルプガイドです。本機のソフトウェアバージョンは、[設定] メニューから確認できます。

Androidの基本設定、Wi-Fi設定、ホーム画面、データ転送、アプリ画面の操作、通知、その他のGoogleアプリの特長などについては、Googleヘルプ support.google.com/をご覧ください。一般的なAndroidの特長と設定については、Androidヘルプ support.google.com/android/をご覧ください。

ご注意

- システムやアプリのアップデートを行うと、このヘルプガイドで説明されている操作と実際の操作が異なる場合があります。また、Androidのバージョンがアップデートしないソフトウェアの更新もあります。

システムのソフトウェアバージョンやモデル名を確認するには

画面を下から上にスワイプし、[設定] > [デバイス情報] をタップします。

使用中のソフトウェアバージョンは[ビルド番号]に、モデル名は[モデル]に表示されます。

使用上のご注意

付属の『重要なお知らせ（安全のために）』を必ずお読みください。

サービスや機能、アプリに関する制限事項

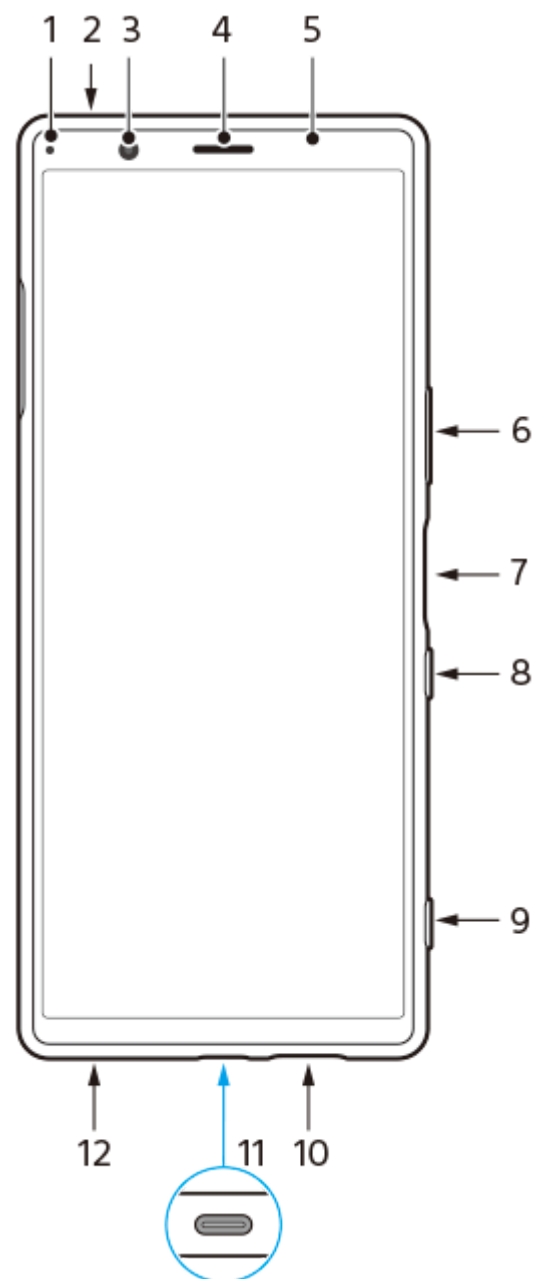
このヘルプガイドに記載されているサービスや機能、アプリは、お使いの国／地域または通信事業者もしくはサービスプロバイダーによっては、ご利用になれない場合があります。また、ご利用にあたっては、インターネット接続が必要となる場合があります（通信料が発生する場合があります）。ご利用可否や利用料、通信料等の詳細は、お使いの通信事業者またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

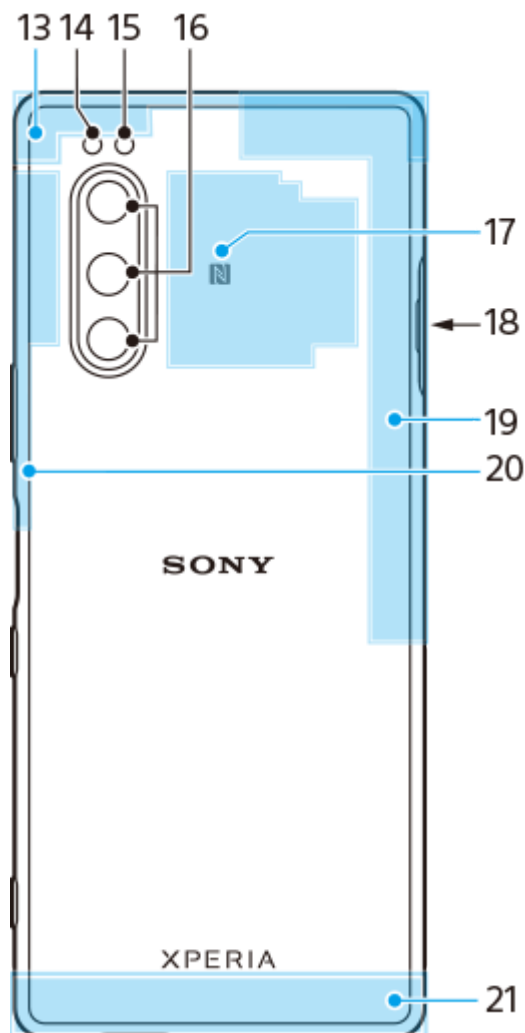
関連項目

- [ソフトウェアの更新について](#)
- [ネットワーク経由でソフトウェアを更新する](#)
- [パソコンでソフトウェアを更新する](#)
- [使用上のご注意](#)
- [エンドユーザーライセンス契約](#)
- [第三者が提供するサービス・アプリ](#)
- [知的財産権について](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

各部の名称





1. 充電／通知LED
2. セカンドマイク
3. フロントカメラ
4. 受話口／スピーカー
5. 近接／照度センサー
6. 音量キー（＋／－）／ズームキー
7. 指紋センサー
8. 電源キー／画面ロックキー
9. カメラキー
10. スピーカー
11. USB Type-C™ 接続端子

USB Type-Cケーブルを使って、充電やDisplayPort対応のモニターなどに接続したり、オーディオ変換ケーブルを使ってヘッドホンなどを接続できます。

また、市販のUSB-LANアダプターを使うと、有線LANケーブル（イーサネット）でインターネットへ接続することができます。

ご注意

- DisplayPort対応のUSB Type-Cケーブルをお使いください。DisplayPortに対応していないケーブルでは接続先のモニターに表示できません。お使いのUSB Type-Cケーブルや接続先の機器によっては、いくつかの機能が使えなかったり、正しく

動作しなかったりする場合があります。

- お使いのUSB-LANアダプターによっては、正しく動作しない場合があります。

12. 送話口／マイク

13. 内蔵サブセルラーアンテナ部

14. フラッシュ

15. RGBC IRセンサー

16. メインカメラレンズ

17. NFCアンテナ部

18. SIMカード／microSDカード挿入口

19. 内蔵セルラーアンテナ部、Wi-Fi／Bluetooth／GPSアンテナ部

20. 内蔵セルラーアンテナ部

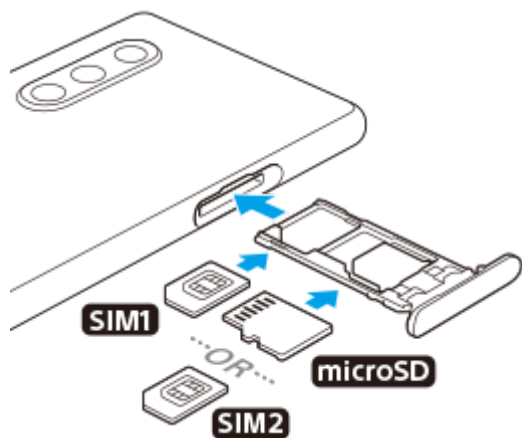
21. 内蔵メインセルラーアンテナ部

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

SIM カードを入れる – デュアルSIM

本機はnano SIMカードにのみ対応しています。デュアルSIM端末はnano SIMカード2枚、またはnano SIMカード1枚とmicroSDカード1枚を入れて使用できます。



- 1 SIMカードトレイを引き出す。
- 2 メインのSIMカードをSIM1のトレイに正しい向きで確実にはめ込む。
- 3 2枚目のSIMカード（SIM2）またはmicroSD カードを、もう1つのトレイに正しい向きで確実にはめ込む。
- 4 SIMカードトレイを本体のスロット部にゆっくりと確実に押し込む。

ご注意

- データの破損を防ぐために、SIMカードやmicroSDカードを出し入れするときは、本機の電源を切ってください。

関連項目

- [IMEI番号を確認する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

SIMカードの設定について

デュアルSIM端末では、次のことができます。

- 電話は、両方のSIMカードで着信できます。
- 電話をかけるときは、通話に使用するSIMカードをあらかじめ指定できます。電話をかけるたびに使用するSIMカードを選ぶように設定することもできます。
- 一方のSIMカードが使用できないときは、もう一方のSIMカードに着信を転送できます（デュアルSIMアクセス）。

SIMカードを2枚入れて使用するには、あらかじめSIMカードを有効化し、データ通信に使用するSIMカードを指定しておきます。

ヒント

- デュアルSIM端末は、SIMカードを1枚だけ入れても使用できます。

SIMカードを有効化する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [SIMカード] をタップする。
項目が見当たらない場合は、[詳細設定] 中にあることもあります。
2. [SIM 1] または [SIM 2] スイッチをタップしてSIMカードを有効化する。
もう一度タップすると無効化できます。

SIMカードの名称を変更する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [SIMカード] をタップする。
項目が見当たらない場合は、[詳細設定] 中にあることもあります。
2. SIMカードを選び、名称を変更する。
3. [OK] をタップする。

データ通信に使用するSIMカードを選ぶ

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [SIMカード] > [モバイルデータ通信] をタップする。
項目が見当たらない場合は、[詳細設定] 中にあることもあります。
2. データ通信に使用するSIMカードを選ぶ。

電話をかけるときに使う標準SIMカードを設定する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [SIMカード] > [通話] をタップする。
項目が見当たらない場合は、[詳細設定] 中にあることもあります。
2. 希望の項目を選ぶ。

デュアルSIMアクセス機能を使う

デュアルSIMアクセスとは、一方のSIMカードが使用できない場合にもう一方のSIMカードに着信を転送する機能です。

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [SIMカード] > [デュアルSIMアクセス] をタップする。
項目が見当たらない場合は、[詳細設定] 中にあることもあります。
2. デュアルSIMアクセスの下のスイッチをタップする。
3. 画面の指示に従って設定を完了する。

ご注意

- 通信事業者のSIMカードの組み合わせによっては、デュアルSIMアクセス機能が利用できない場合があります。詳しくは通信事業者の転送サービスに関する情報をご確認ください。

ヒント

- 設定を完了してもデュアルSIMアクセスが機能しない場合、それぞれのSIMカードに正しい電話番号を入力したか確認してください。まれに設定中に番号が自動的に検出され、設定されてしまうことがあります。

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画面保護について

ご注意

- ご使用前に保護フィルムをはがしてください。

スクリーンカバーやスマートフォンケースなどは、本機を損傷から保護するのに有効です。本機専用の保護アクセサリ
ーの使用をおすすめします。

本機専用ではない保護アクセサリを使用すると、センサー、レンズ、スピーカー、またはマイクを覆ってしまい、本
機が正常に動作しなくなる可能性があります。保証の範囲外となることもありますのでご注意ください。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

電源を入れる

本機を初めてお使いになるときは、30分以上充電してから起動することをおすすめします。

充電中も本機を使用できます。

初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。基本的な設定項目や設定のカスタマイズ、Googleアカウントなどへのサインインを行ってください。

- 1 本体が振動するまで電源キーを長押しする。

電源を切るには

オプションメニューが表示されるまで電源キーを長押しし、[電源を切る] をタップしてください。

ご注意

- 電源が切れるまでしばらく時間がかかることがあります。

関連項目

- [充電する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Googleアカウントを設定する

本機はAndroidプラットフォーム上で動作します。Gmail、Googleマップ、YouTube、Google Playなど、さまざまなGoogleアプリやサービスをご利用いただけます。これらのサービスを最大限に活用するには、Googleアカウントが必要です。Googleアカウントを使うと次のようなことができます。

- Google Playからアプリをダウンロードする。
- Gmailを使ってメールや連絡先、カレンダーなどを同期する。
- 古い端末から新しい端末にデータをバックアップ、復元、移行する。
- Google Duoでチャットする。
- Chromeで閲覧履歴やブックマークを同期する。
- Xperia Companionでのソフトウェアの修復後、本機の正規ユーザーとして識別する。
- 本機の紛失や盗難の場合に自分の機器を探すサービスを利用して端末を検索、ロック、またはデータの消去を行う。

詳細については、support.google.com/ をご覧ください。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【アカウント】 > 【アカウントを追加】 > 【Google】**をタップする。
- 2 画面の指示に従ってGoogleアカウントを作成する。すでにアカウントを持っている場合はサインインする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

古い端末からデータを移行する

古い端末から新しい端末にデータを移行するには、次のような方法があります。

- Googleアカウントを使ってデータを同期する。
- パソコンを使ってデータをバックアップ／移行する。
- microSDカードを使ってデータをバックアップ／移行する。

詳細については、support.google.com/android/ をご覧ください。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

セキュリティについて

本機の紛失や盗難に備えて、セキュリティオプションの設定を行い、本機を保護しておくことをおすすめします。

ご注意

- セキュリティオプションを設定するときは設定の詳細を紛失しないようご注意ください。

セキュリティの設定には以下のような方法があります。

画面を下から上にスワイプして「設定」を選び、画面上部の検索窓から項目を検索してください。

- 画面のロック
- 指紋設定
- SIMカードロック設定

本機のロック解除や買い物の際の認証のセキュリティとして、指紋を登録できます。

指紋認証の設定については、画面を下から上にスワイプして、「設定」>「セキュリティ」>「指紋設定」を選び、画面の指示に従って設定してください。

詳細については、support.google.com/android/ をご覧ください。

関連項目

- [IMEI番号を確認する](#)
- [遠隔操作で端末を探す／ロックする／データを消去する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

IMEI番号を確認する

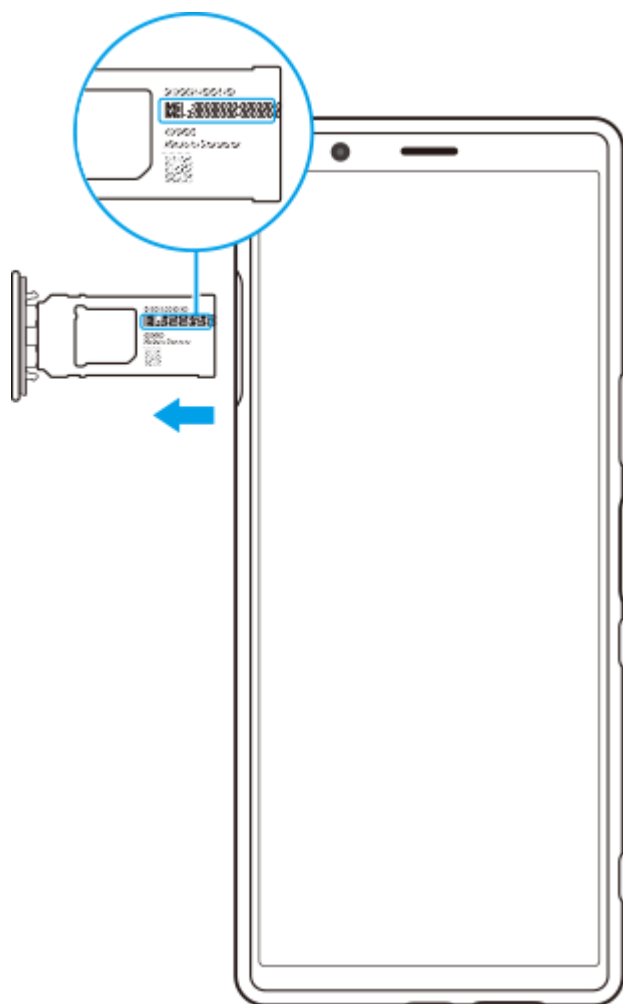
本機はIMEI番号または製品IDという特定の識別番号が設定されています。端末が盗難にあったときやサポートデスクに問い合わせるときに必要なことがあるため、識別番号を控えておくことをおすすめします。IMEI番号を確認するには次のいずれかの操作を行います。

IMEI番号を画面に表示する

1. 画面を下から上にスワイプし、（電話アイコン） > （ダイヤルパッドアイコン）をタップする。
2. ダイヤルパッドで「*#06#」を入力する。
IMEI番号が表示されます。

本体にあるIMEI番号を確認する

SIMカードトレイを引き出してください。トレイの裏側にIMEI番号が印刷されています。



関連項目

- [セキュリティについて](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

遠隔操作で端末を探す／ロックする／データを消去する

Googleは「デバイスを探す」というWebサービスを提供しています。

この機能はGoogleアカウントにサインインすると初期設定として設定されています。

「デバイスを探す」機能を使うと、本機を紛失したときに端末の現在地を調べたり、端末をロックしたり、データを消去したりできます。

詳細については、support.google.com/android/ をご覧ください。

関連項目

- [セキュリティについて](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画面をオン／オフする

画面がオフのときは画面ロック設定によっては本機がロックされた状態になります。
アンビエント表示を設定していると時計や通知などがアンビエント画面に表示され、電源キーを押さなくても確認できます。

1 電源キーを押して画面をオン／オフする。

ヒント

- アンビエント表示の設定が［スマート表示］または［機器を持ち上げたときに起動］に設定されていると、本機を手で持ち上げたときに自動的に画面が表示されるように設定できます。

関連項目

- [アンビエント表示を設定する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画面オフまでの時間を設定する（スリープ）

画面が表示されたまま何も操作しない状態で一定時間が経過すると、電池の消耗を抑えるため画面がオフになります。画面がオフになるまでの時間は設定できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【画面設定】 > 【スリープ】** をタップする。
- 2 希望の時間をタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

スマートバックライト機能を使う

本機を手に持っているときは、画面がオフにならないように設定できます。机の上などに置くと、スリープ設定した時間が経過した後に自動的に画面がオフになります。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔画面設定〕 > 〔詳細設定〕 > 〔スマートバックライト〕**をタップする。
- 2 **スイッチ**をタップする。

関連項目

- [画面オフまでの時間を設定する（スリープ）](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

片手モードを使う

片手で操作しやすくなるように、画面を縮小して表示できます。

1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔画面設定〕** > **〔詳細設定〕** > **〔片手モード〕** をタップする。

2 スイッチをタップして片手モードをオンにする。

3  (ホームボタン) をダブルタップして画面を縮小する。

片手モードから抜けて表示を元の大きさに戻すときは、もう一度  (ホームボタン) をダブルタップするか、縮小画面の外側をタップしてください。

縮小画面の位置を調整するには

- 縮小画面を左端または右端に移動する :  (左矢印アイコン) または  (右矢印アイコン) をタップします。
- 縮小画面を上または下に移動する : 縮小画面上部に表示される水平の2本線を上下にドラッグします。
- 画面の大きさを変える : 画面の端に表示される  (画面サイズ変更アイコン) をドラッグします。

ヒント

- サイドセンスメニューからも直接片手モードを起動できます。

関連項目

- [サイドセンス機能を使う](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

スクリーンショットを撮る

表示されている画面を静止画として保存できます（スクリーンショット）。スクリーンショットはアルバムアプリの中に保存されます。

- 1 電源キーを長押しする。
- 2 メニューが表示されたら「画面の保存」をタップする。

スクリーンショットを見るには

画面を上から下にスワイプし、通知パネルからスクリーンショットをタップします。

ヒント

- 電源キーと音量キー（-）を同時に長押ししてもスクリーンショットを撮ることができます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

通知LEDを使う

通知LEDは電池の使用状況など様々な状態を知らせるランプです。お買い上げ時は通知LEDが点滅するように設定されていますが、手動でオフにすることもできます。



ご注意

- 通知LEDを使わないように設定していても、充電残量が15%より少なくなったときなど、電池に関連する注意が必要な場合のみ点灯します。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【アプリと通知】 > 【通知の設定】**をタップする。
- 2 **【通知着信時のLED点滅】**スイッチをタップし、**オン/オフ**を設定する。
項目が見当たらない場合は、**【詳細設定】**の中にあることもあります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ステータスアイコンについて

主なステータスアイコンの例

	(電波状態アイコン) 通信規格 (LTE など) も表示されます。
	(電波受信不可状態アイコン)
	(データローミングアイコン)
	(Wi-Fi シグナルアイコン) Wi-Fi 接続でデータ通信中を示します。
	(Wi-Fi 接続エラーアイコン) Wi-Fi 接続可能な状態でインターネット接続ができない場合に表示されます。 このアイコンは通信可能なポータルネットワークに接続しようとしている時にも表示されます。ログインできると x マークが消えます。 Google が使用できない場所では本機が Wi-Fi に接続可能な状態であっても表示されることがあります。
	(電池状態アイコン)
	(充電中アイコン)
	(STAMINA モードアイコン)
	(機内モードアイコン)
	(マイクの消音アイコン)
	(スピーカーフォンアイコン)
	(消音アイコン)
	(バイブレーションアイコン)
	(アラームアイコン)
	(GPS 位置情報取得アイコン)

関連項目

- [通知アイコンについて](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

通知アイコンについて

主な通知アイコンの例

	(新着SMSアイコン)
	(着信中／発信中／通話中アイコン)
	(不在着信アイコン)
	(通話保留アイコン)
	(転送電話アイコン) 電話の転送が設定されています。
	(データのダウンロード中アイコン)
	(データのアップロード中アイコン)
	(Androidの設定アイコン) 本機の基本的な設定が可能です。
	(最新ソフトウェアのインストールの通知アイコン) ソフトウェアの更新が可能です。
	(システムアップデートアイコン) システムの更新が可能です。
	(ソフトウェア更新ダウンロード中アイコン)
	(ソフトウェア更新インストール中アイコン)
	(いたわり充電アイコン)
	(ダイナミックバイブレーションアイコン)
	(スクリーンショットアイコン) スクリーンショットの画像があります。
	(音楽再生中アイコン) ミュージックアプリでの音楽の再生中に表示されます。
	(非表示の通知ありアイコン) 表示されていない通知がある場合に表示されます。

ご注意

- ここに記載されているのは一部の主なアイコンのみです。アイコンはサンプルであり、予告なく変更になる場合があります。

関連項目

- [ステータスアイコンについて](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

充電する

コンセントにつないで充電できます。充電中も本機を使用できます。

電池が消耗している場合、充電開始までに10分ほど時間がかかることがあります。この間、充電アイコンは表示されず、画面は暗い状態のままの場合があります。電池が完全に消耗した状態から満充電になるには数時間かかります。充電速度は周囲の気温など充電環境によって異なります。

充電には必ず本機に対応のACアダプターやUSBケーブルをお使いください。対応のACアダプターやUSBケーブルについては以下のサイトをご確認ください。

<http://www.sonymobile.co.jp/product/accessories/>

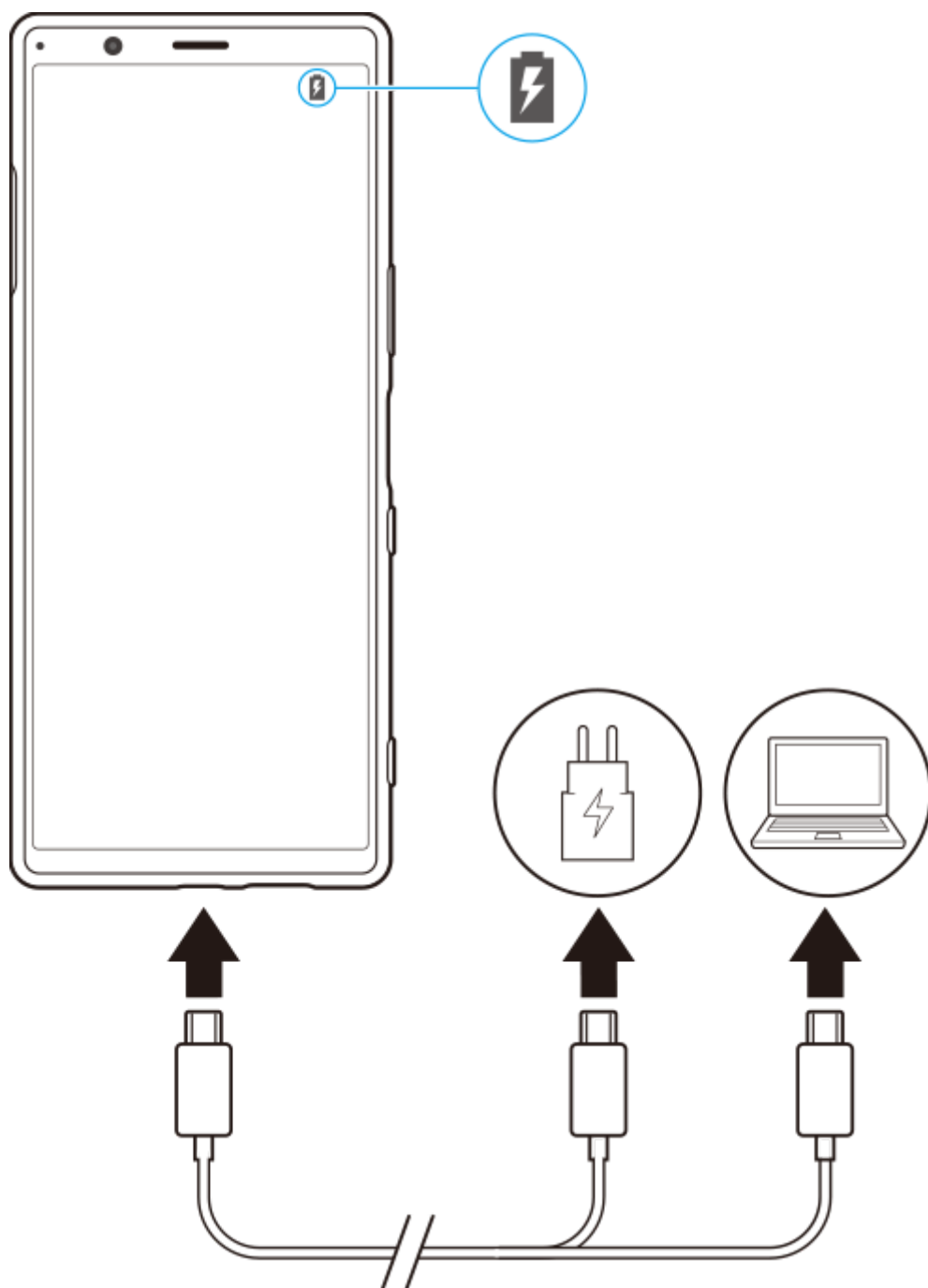
他のACアダプターやUSBケーブルを使った場合、充電時間が長い、充電できない、または故障などの原因となります。

ご注意

- 内蔵電池を交換するときは、必ず相談窓口へお問い合わせください。本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。故障の原因となり、保証の対象外となることがあります。

ヒント

- ACアダプターを使って充電すると、パソコンを使って充電するよりも充電時間は短くなります。充電中も本機を使用できます。



- ① USBケーブルの一方をACアダプターまたはパソコンにつなぐ。
- ② USBケーブルのもう一方を本機のUSB接続端子につなぐ。
充電／通知LEDが点灯します。
- ③ 充電が完了したら、USBケーブルをまっすぐに引き抜いて取り外す。
USBケーブルのプラグ部分を曲げたりしないでください。

充電／通知LEDの状態について

- 緑：充電中。電池残量は90%以上です。
- オレンジ：充電中。電池残量は15%～89%です。
- 赤：充電中。電池残量は14%以下です。

関連項目

- [内蔵電池について](#)

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

内蔵電池について

内蔵電池を効率よく使用するには、各アプリや機能の電池の使用量を確認しておくことをおすすめします。

また、「いたわり充電」を使うと電池の劣化を抑えることができます。

本機はお買い上げ時点で省電力機能が有効になっており、バックグラウンドで動いているアプリが電池を消費することを抑えることができます。アプリを省電力の対象にたくない場合は、対象外に設定することもできます。電話やSMSは省電力機能の対象にはなりません。

ご注意

- ソフトウェア更新で省電力機能の設定が変わる場合があります。

電池の消耗を抑えるには

以下の操作をお試してください。

- 画面の明るさを暗くしてください。
- 使用しないときは、Bluetooth機能、Wi-Fi、位置情報機能をオフにしてください。
- 電波の受信状態が悪い場所では、本機の電源を切るか機内モードに設定してください。
- 海外でお使いになるときはローミングではなく、Wi-Fiに接続してください。海外でのローミングは通常の使用よりも電池を消費します。
- カレンダーや連絡帳の同期設定を変更してください。
- 電池の消費量が多いアプリを確認し、そのアプリの電池使用設定を変更してください。
- アプリの通知レベルを変更してください。
- アプリの位置情報の使用をオフにしてください。
- 使用しないアプリをアンインストールしてください。
- 音楽を聴くときは、ソニー製ハンズフリー機器を使ってください。本機のスピーカーを使って音楽を聴くより、電池の消費を抑えます。
- 再起動してください。

電池の使用状況を確認するには

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [バッテリー] をタップする。
電池残量と残り時間の予測が表示されます。
2.  (オプションアイコン) > [電池使用量] をタップする。
電池を使用したアプリや機能を、一覧で見ることができます。

関連項目

- [充電する](#)
- [いたわり充電を使う](#)
- [アプリの電池の使用状況を確認する](#)
- [アプリを省電力機能の対象外に設定する](#)
- [画面の設定をする](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [位置情報サービスを利用する](#)
- [再起動／リセット／修復する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アプリの電池の使用状況を確認する

アプリが使っている電池の使用状況を確認したり、設定を変更したりします。

1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔アプリと通知〕** をタップする。

2 **希望のアプリ** をタップし、**〔バッテリー〕** をタップする。

項目が見当たらない場合は、**〔詳細設定〕** の中にあることもあります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アプリを省電力機能の対象外に設定する

- 1 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [アプリと通知] > [詳細設定] > [特別なアプリアクセス] > [省電力機能] をタップする。
- 2 プルダウンメニューから [すべてのアプリ] を選ぶ。
- 3 リストの中から [対象アプリ] のアプリを選び、画面の指示に従って操作する。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

STAMINAモードを使う

STAMINAモードは、一部の機能を制限して電池の消費を抑える機能です。STAMINAモードをオンにすると、画面が「ダークテーマ」に切り替わり、暗くなります。制限される動作や機能は、節電レベルによって異なります（描画速度や画面の明るさ、高画質処理、画面がオフの時の位置情報、バックグラウンドで動作するデータの同期やストリーミングなど）。

STAMINAモードは、電池残量に応じて自動的にオン／オフするように設定できます。

1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【バッテリー】 > 【STAMINAモード】** をタップする。

2 **【今すぐ ON にする】** をタップする。

ヒント

- 特定のアプリを省電力機能の対象外に設定すると、STAMINAモードの対象外にもなります。

関連項目

- [アプリを省電力機能の対象外に設定する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

いたわり充電を使う

いたわり充電を使うと、内蔵電池の劣化を抑えることができます。いたわり充電は本機が電源に接続している時間帯をパターンとして学習し、電源から取り外される直前に満充電になるように充電がコントロールされます。充電時間帯は手動でも設定できます。

ご注意

- いたわり充電は、数日間にわたって連日4時間以上の定期的な充電サイクルを検出した場合に、充電をコントロールします。

1 画面を下から上にスワイプし、【設定】 > 【バッテリー】 > 【いたわり充電】をタップする。

2 スイッチをタップして、いたわり充電をオン／オフする。

お買い上げ時は【自動設定】に設定されています。
充電開始と充電終了時間を設定するには【手動設定】を選んでください。

ヒント

- 学習した充電サイクルのパターンはいたわり充電機能に保存されます。いたわり充電をオフにしても、再度オンにしたときは学習したパターンを使って充電をコントロールします。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ソフトウェアの更新について

ソフトウェアを更新すると、機能、操作性、品質などが向上します。ソフトウェアの更新が可能な場合、ステータスバーに（システムアップデートアイコン）が表示されます。ソフトウェアの更新は手動でもできます。ソフトウェアの更新は、ネットワーク接続して行うか、パソコンでXperia Companionを使って行います。特定の更新がネットワーク経由で行えない場合は、Xperia Companionで更新します。ソフトウェアの更新の際は次のことにご注意ください。

- 本機のメモリーに十分な空き容量があることを確認してください。
- 本体のソフトウェアやアプリの更新を行うと、ヘルプガイドに記載されていない機能が追加されることがあります。また、Androidのバージョンがアップデートしないソフトウェアの更新もあります。

ソフトウェアの更新があるかを確認するには

画面を下から上にスワイプし、[設定] > [システム] > [詳細設定] > [ソフトウェア更新] をタップしてください。

関連項目

- [ネットワーク経由でソフトウェアを更新する](#)
- [パソコンでソフトウェアを更新する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ネットワーク経由でソフトウェアを更新する

ネットワーク経由でソフトウェアを更新するときは、モバイルネットワークか、Wi-Fi経由で行います。モバイルネットワークでソフトウェア更新が行えるかどうかは、通信事業者によって異なります。通信費が発生しないようにするには、Wi-Fi経由で更新することをおすすめします。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔システム〕 > 〔詳細設定〕 > 〔ソフトウェア更新〕** をタップする。
- 2 画面の指示に従って、ソフトウェアを更新する。

ソフトウェアを自動で更新するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔システム〕 > 〔詳細設定〕 > 〔ソフトウェア更新〕** をタップする。
2. **⋮**（オプションアイコン） > **〔設定〕 > 〔システムの自動更新〕** をタップする。
3. 希望の項目を選択する。

アプリを自動で更新するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔システム〕 > 〔詳細設定〕 > 〔ソフトウェア更新〕** をタップする。
2. **⋮**（オプションアイコン） > **〔設定〕 > 〔アプリの自動更新〕** をタップする。
3. 希望の項目を選択する。

関連項目

- [ソフトウェアの更新について](#)
- [パソコンでソフトウェアを更新する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

パソコンでソフトウェアを更新する

特定の更新がネットワーク経由で行えない場合は、パソコンに接続してXperia Companionを使って更新します。

- 1 USBケーブルを使って本機とパソコンを接続する。
- 2 本機の画面がオンになっていることを確認し、画面を上から下にスワイプして通知パネルを開く。
- 3 USB接続の通知をタップする。
- 4 [タップしてその他のオプションを表示します。] をタップし、[ファイル転送] をタップする。
- 5 パソコンで自動的にXperia Companionが起動しない場合は、手動で起動する。
パソコンがインターネットに接続していることを確認してください。
更新がある場合は、パソコンの画面にポップアップウィンドウが表示されます。
- 6 画面の指示に従って、ソフトウェアを更新する。

ご注意

- パソコンにXperia Companionがインストールされていない場合は、パソコンにUSBケーブルで接続し、本機の画面の指示に従ってインストールします。
パソコンに接続するときは、本機に対応のUSBケーブルで正しく接続してください。 対応のUSBケーブルについては以下のサイトをご確認ください。
<http://www.sonymobile.co.jp/product/accessories/>

関連項目

- [ソフトウェアの更新について](#)
- [ネットワーク経由でソフトウェアを更新する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

再起動／リセット／修復する

本機が正常に動作しない、または正常に再起動しない場合は、強制的に再起動することができます。強制的に再起動しても、各種設定やデータは消去されません。

また、本機をリセットし、設定をお買い上げ時の状態に戻すこともできます。リセットは正しく動作しない場合に有効ですが、本機内のデータがすべて削除されます。本機の重要なデータは、必ず事前にバックアップしてからリセットしてください。

本機が起動しなかったり、ソフトウェアをリセットしたい場合は、Xperia Companionで修復が可能です。Xperia Companionについて詳しくは、<https://www.sonymobile.co.jp/support/> をご確認ください。

再起動する

ご注意

- 充電が少ない場合は再起動できないことがあります。事前に充電してから、再起動してください。

1. 電源キーを長押しする。
2. メニューが表示されたら「再起動」をタップする。
本機が再起動します。

強制的に再起動する／電源を切る

1. 本体が振動するまで、電源キーと音量キー（+）を同時に長押しする。
2. 次のいずれかを行う。
 - 強制的に再起動する場合：本体が振動したら指を離す。
再起動します。
 - 強制的に電源を切る場合：そのまま電源キーと音量キー（+）を押し続ける。
数秒後に本体が3回振動し、電源が切れます。

お買い上げ時の状態にリセットする（出荷時リセット）

ご注意

- リセットを中断しないでください。故障の原因となります。
- リセットすると、本機のデータがすべて削除されます。内部ストレージの重要なデータは必ず事前にバックアップしてください。

1. 画面を下から上にスワイプし、「設定」>「システム」>「詳細設定」>「リセット オプション」をタップする。
2. 「すべてのデータを消去（出荷時リセット）」>「すべてのデータを消去」をタップする。
3. 必要に応じて画面ロックの解除パターンやパスワード、ロックNo.（PINコード）を入力する。
4. 「すべて消去」をタップする。

ヒント

- 出荷時リセットを行っても、Androidのバージョンは変わりません。（以前のバージョンには戻りません。）

- [ソフトウェアを修復する](#)

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ソフトウェアを修復する

Xperia Companionを使うと、本機のソフトウェアを修復できます。ロック画面の解除パスワードやロックNo.（PINコード）、パターンを忘れた場合は、Xperia Companionの修復機能を使ってセキュリティレイヤーを削除することができます。

この操作にはお使いのGoogleアカウントの詳細情報が必要です。ソフトウェアの修復を行うと、ソフトウェアが再インストールされるため、お客様の個人データが消去されることがあります。

ソフトウェアの更新後や出荷時リセット後に、本機が動かない、何度も再起動する、起動しないなどの症状が起こる場合は、一度強制的に電源を切って、再度電源を入れてください。それでも改善されない場合は、ソフトウェアの修復を行ってください。

ご注意

- ソフトウェアの修復を行う前に、Googleアカウントのユーザー名とパスワードを確認してください。セキュリティの設定によっては、ソフトウェア修復後の再起動の際にこれらの情報が必要になることがあります。

- 1 パソコンにXperia Companionがインストールされていることを確認する。
- 2 Xperia Companionを起動し、**「ソフトウェアの修復」**をクリックする。
- 3 画面の指示に従ってソフトウェアの修復を完了する。

関連項目

- [再起動／リセット／修復する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アプリをリセットする

アプリが反応しなくなるなど問題が起きたときに、アプリをリセットしたりデータを削除します。
アプリをリセットしても、アプリのデータは削除されません。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔アプリと通知〕** をタップする。
- 2 アプリをすべて表示する。
- 3 **⋮** (オプションアイコン) > **〔アプリの設定をリセット〕** > **〔設定リセット〕** をタップする。

アプリのデータを削除するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔アプリと通知〕** をタップする。
2. アプリやサービスを選び、**〔ストレージとキャッシュ〕** > **〔ストレージを消去〕** > **〔OK〕** をタップする。
選択したアプリのデータが削除されます。

アプリのキャッシュを削除するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔アプリと通知〕** をタップする。
2. アプリやサービスを選び、**〔ストレージとキャッシュ〕** > **〔キャッシュを削除〕** をタップする。

アプリの標準設定を消去するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔アプリと通知〕** をタップする。
2. アプリやサービスを選び、**〔詳細設定〕** > **〔デフォルトで開く〕** > **〔設定を消去〕** をタップする。

ご注意

- アプリによっては、アプリのデータやキャッシュの削除、標準設定の消去ができない場合があります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ストレージについて

内部ストレージは、ダウンロードしたり転送したコンテンツを保存でき、日常の使用で容量が少なくなってしまうこともあります。空き容量が低下して、本機の動きが悪くなったり、アプリが突然終了するようになった場合は、以下の方法を試してみてください。

- 使用していないアプリを終了する。
- 使用しないアプリをアンインストールする。
- 静止画や動画、音楽などのデータを内部ストレージからmicroSDカードやGoogleのサービスに移動する。

ご注意

- microSDカードは別売です。
- microSDカードが認識されないときは、本機でmicroSDカードを初期化してください。初期化すると、microSDカードに保存されているデータがすべて削除されますのでご注意ください。

ストレージの使用容量を確認するには

画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ストレージ] をタップしてください。

関連項目

- [ストレージの空き容量を増やす](#)
- [microSDカードをフォーマットする](#)
- [アプリやサービスを強制終了する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ストレージの空き容量を増やす

本機の動きが悪くなったり、アプリが突然シャットダウンしたりする場合は、ストレージの空き容量を増やしてみてください。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【ストレージ】** をタップする。
- 2 **【空き容量を増やす】** をタップする。
microSDカードが挿入されている場合は**【内部共有ストレージ】 > 【空き容量を増やす】** をタップしてください。
- 3 削除する使用頻度の低いアプリや古いファイルを選び、画面の指示に従って操作する。

関連項目

- [ストレージについて](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アプリやサービスを強制終了する

本機の動きやアプリの動作が正常ではない場合は、アプリやサービスの強制終了をお試しください。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【アプリと通知】** をタップする。
- 2 アプリまたはサービスを選び、**【強制停止】 > 【OK】** をタップする。

関連項目

- [ストレージについて](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

microSDカードをフォーマットする

microSDカードが認識されない場合は、本機でmicroSDカードをフォーマット（初期化）し直してください。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【ストレージ】 > 【SDカード】** をタップする。
- 2 **⋮（オプションアイコン） > 【ストレージの設定】 > 【フォーマット】** をタップする。
- 3 画面の指示に従ってフォーマットする。

ご注意

- フォーマットすると、microSDカード内のデータはすべて削除されます。事前にデータをパソコンなどにバックアップしてください。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

スマートクリーナーを使う

アプリの使用傾向を分析して、自動でストレージとメモリーを最適化します。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【Xperiaアシスト】** をタップする。
- 2 **【スマートクリーナー】** をタップし、**スイッチ** をタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

モバイルデータ通信について

モバイルデータ通信を使用してインターネットに接続できます。

- 本機は、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると、自動的にインターネットに接続するように設定されています。（ご利用のサービスプロバイダーによって異なる場合もあります。）
自動で接続できない場合やご利用のサービスプロバイダーからの指定がある場合は、ご利用のサービスプロバイダーからの情報に従って、アクセスポイントの設定を行ってください。
- インターネットに接続するためのアクセスポイントを希望の設定に変えることもできます。設定を変更した後でインターネットに接続できなくなったときは、設定をリセットしてください。
- モバイルデータ通信の設定は、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [モバイル ネットワーク] から変更できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Wi-Fiの電波を受信しやすくするには

Wi-Fiの電波状況が悪いときは次のことをお試しください。

- Wi-Fiアクセスポイントの近くに、本機を移動する。
- Wi-Fiアクセスポイントを、障害物や電波を干渉する機器から離す。
- 本機のWi-Fiアンテナ部を手で覆わない。

関連項目

- [各部の名称](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

データ使用に関する設定をする

モバイルネットワークまたはWi-Fi経由で一定期間の間にどれくらいのデータがやり取りされたかを確認できます（個々のアプリのデータ使用量など）。モバイルネットワークではデータ使用量の上限を設定して、警告を表示することもできます。

データ使用量を抑える

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [データセーバー] をタップする。
項目が見当たらない場合は、[詳細設定] の中にあることもあります。
2. スイッチをタップしてデータセーバーをオンにする。

データ使用量を警告する、モバイルデータ通信の上限を設定する

1. モバイルデータ通信がオンになっていることを確認する。
2. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [モバイル ネットワーク] > [アプリのデータ使用量] > （設定アイコン）をタップする。
3. 必要に応じて、以下の操作を行う。
 - データ使用量の警告を設定するには
[データ警告を設定] スイッチをタップしてオンにし、[データ警告] をタップして警告レベルを変更する。
 - モバイルデータ通信の上限を設定するには
[データの上限の設定] スイッチをタップしてオンにし、[データ上限] をタップしてデータ使用量の上限を変更する。

ご注意

- モバイルデータ使用量が上限に達した場合、モバイルデータ通信は自動的にオフになります。

ヒント

- モバイルデータ使用量をリセットする日付を設定できます。[データの警告と制限] の下にある [アプリのデータ使用量のサイクル] をタップし、リセットする日付を設定してください。

データ使用量を確認する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] をタップする。
2. 必要に応じて、以下の操作を行う。
 - モバイルデータ通信量を確認するには
[モバイル ネットワーク] > [アプリのデータ使用量] をタップする。
 - Wi-Fiデータ使用量を確認するには
[Wi-Fi] > [Wi-Fi データ使用量] をタップする。

個々のアプリのデータ使用量を調節する

バックグラウンドでのモバイルデータの使用をオフにしたり、データ通信の制限を設定できます。

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [アプリと通知] をタップする。
2. 希望のアプリをタップし、[モバイルデータと Wi-Fi] をタップする。
3. 希望の項目を設定する。

ご注意

- アプリのデータ使用の設定を変更すると、そのアプリの動作に影響があることがあります。

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

設定メニューを使う

設定メニューからさまざまな設定を確認したり変更したりできます。設定メニューはアプリ画面またはクイック設定パネルから表示できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕**をタップする。

ヒント

- 本機の情報は**〔設定〕** > **〔デバイス情報〕**から確認できます。
- 設定項目を検索するには、画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕**をタップしてから、**〔設定を検索〕**欄に設定項目名を入力します。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

音量やバイブレーションを設定する

音量とバイブレーションは音量キーまたは設定メニューで設定できます。
着信音やメディア音、アラーム、通話音の音量を調節したり、バイブレーションモードに設定したりできます。

ご注意

- アプリの設定は、ここで設定する音量やバイブレーションより優先されます。

音量を調節する

1. 音量キー（+／-）を押す。
音量調節バーが表示され、メディアの音量を調節できます。
2. （音量調節アイコン）をタップし、スライダーをドラッグして、通話音や着信音、通知音、アラームの音量を調節する。
[詳細] をタップすると、その他の音の設定ができます。

ヒント

- 音量調節バーでメディア音量アイコンをタップすると、メディア音量のオン／オフを切り替えることができます。

バイブレーションモードを使う

1. 音量キー（+／-）を押す。
音量調節バーが表示されます。
2. 音量調節バーの上に表示されるアイコンを、（バイブレーションアイコン）が表示されるまで繰り返しタップする。

電話着信時にバイブレーションを使う

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [音設定] をタップする。
2. [着信時のバイブレーション] スイッチをタップしてオンにする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

着信音や通知音を設定する

着信音を設定する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [音設定] をタップする。
2. [着信音 - SIM 1] または [着信音 - SIM 2] をタップする。
3. 一覧から希望の音を選ぶ。
[音を追加] をタップすると、一覧にない音も選べます。
4. [OK] をタップする。

通知音を設定する

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [音設定] > [通知音] をタップする。
2. 一覧から希望の音を選ぶ。
[通知の追加] をタップすると、一覧にない音も選べます。
3. [OK] をタップする。

ヒント

- 着信音や通知音を鳴らさずにバイブレーションだけに設定するには、一覧から [設定しない] を選んでください。
- その他の音の設定は、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [音設定] > [詳細設定] をタップし、希望の項目のスイッチをオン/オフしてください。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画面の設定をする

画面の自動回転や明るさ、画質などを設定できます。本機で表示する写真や動画の画質を設定することもできます。

1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔画面設定〕** をタップする。

2 希望の項目をタップし、設定する。

スライダーやスイッチをタップして設定してください。

主な設定項目

- **画質設定** :
色域とコントラスト、動画再生時の高画質処理などの設定を行い、本機で表示される写真や動画の画質を調節します。
- **ホワイトバランス** :
希望の設定を選んでください。〔カスタム〕を選ぶと、スライダーでホワイトバランスを調節できます。
- **明るさのレベル** :
スライダーで画面の明るさを調整します。
- **明るさの自動調節** :
周囲の環境によって自動的に明るさを調節します。
- **ダークテーマ** :
画面の背景を暗い色に変更できます。
- **画面の自動回転** :
本機の向きに合わせて自動的に画面を回転します。
- **ナイトライト** :
画面が黄色みがかった色になり、暗い場所でも画面が見やすくなります。
- **画面OFF時の誤操作防止** :
バッグやポケットの中で意図せず本機のキーが押されたり画面がタップされたりした際の誤操作を防ぎます。

ご注意

- 有機EL画面では、明るい画面が停止した状態で長時間表示されていると、残像や色残りが起こる場合があります。

ヒント

- 〔動画再生時の高画質処理〕は特定のアプリにのみ有効です。
- 〔画面の自動回転〕がオフになっていても、本機の向きを変えたときに （回転アイコン）が表示された場合は、（回転アイコン）をタップして縦／横画面表示を切り替えることができます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アプリの自動更新を設定する

アプリが自動的に更新されるように設定していると、気付かないうちに大容量のデータがダウンロードされている場合があります。アプリの自動更新を不可にする、Wi-Fi経由でのみ自動更新するなどに設定し、通信費を抑えることもできます。アプリの自動更新は、Google Playストアで設定してください。

- 1 ホーム画面で、（Playストアアイコン）をタップする。
- 2 （メニューアイコン） > [設定] > [アプリの自動更新] をタップする。
- 3 希望の項目を設定する。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

位置情報サービスを利用する

位置情報サービスを利用すると、地図やカメラなどのアプリで、モバイルネットワークまたはWi-Fiネットワークからの情報とGPS（全地球測位システム）情報を使用しておおよその位置を特定できます。

現在地を確認する場合などは、位置情報サービスをオンにする必要があります。

詳しくはsupport.google.com/をご覧ください。

1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【位置情報】** をタップする。

2 スイッチをタップして位置情報の使用をオンにする。

GPSの精度を上げるには

本機で初めてGPSを使う場合、位置情報が特定されるまでに数分かかることがあります。位置情報を特定しやすくするため、屋外の空が見える場所で停止し、GPSアンテナ部を手で覆わないようにしてください。GPSの電波は雲やプラスチックは通りますが、建物や山などは電波を遮断してしまいます。数分たってもまだ位置情報が特定されない場合は、別の場所に移動してみてください。

関連項目

- [各部の名称](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

日付と時刻を設定する

日付と時刻、タイムゾーンを設定します。

1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔システム〕 > 〔日付と時刻〕** をタップする。

項目が見当たらない場合は、**〔詳細設定〕** の中にあることもあります。

2 希望の項目を設定する。

- 手動で日付と時刻を設定する場合は、**〔ネットワークの時刻を使用する〕** をタップし、スイッチをオフにしてください。
- 手動でタイムゾーンを設定する場合は、**〔ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する〕** をタップし、スイッチをオフにしてください。

3 手動で変更したい項目をタップして設定する。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

パソコンから音楽を転送する

パソコンから本機に音楽を転送するには、次の2つの方法があります。

- USBケーブルで本機とパソコンを接続する。〔ファイル転送〕を選び、パソコン内のファイルをコピーして貼り付ける、または、ドラッグアンドドロップする。
- パソコン上でGoogleドライブに音楽データを保存する。本機でGoogleアカウントにログインし、データを同期する。

ご注意

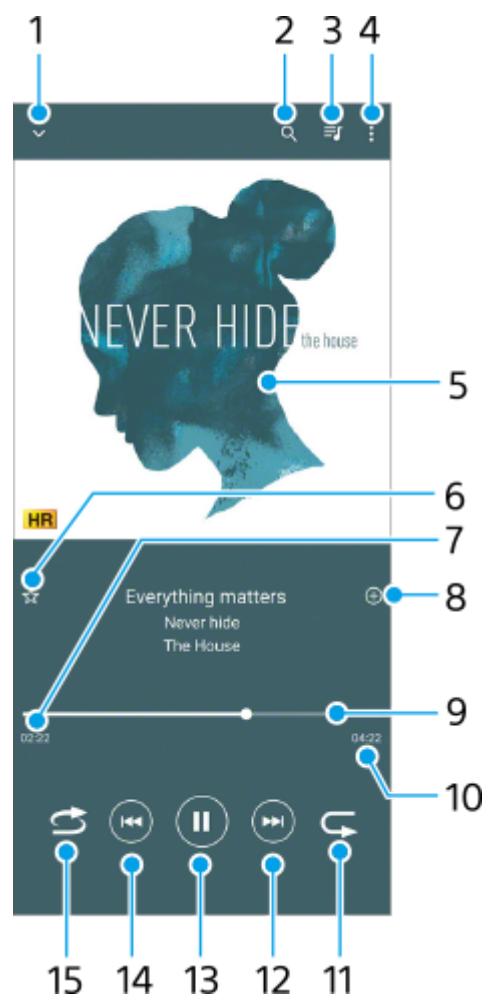
- 音楽ファイル形式によっては対応していない場合があります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

音楽を再生する

音楽を再生するにはミュージックアプリを使用します。

ミュージックアプリの再生画面



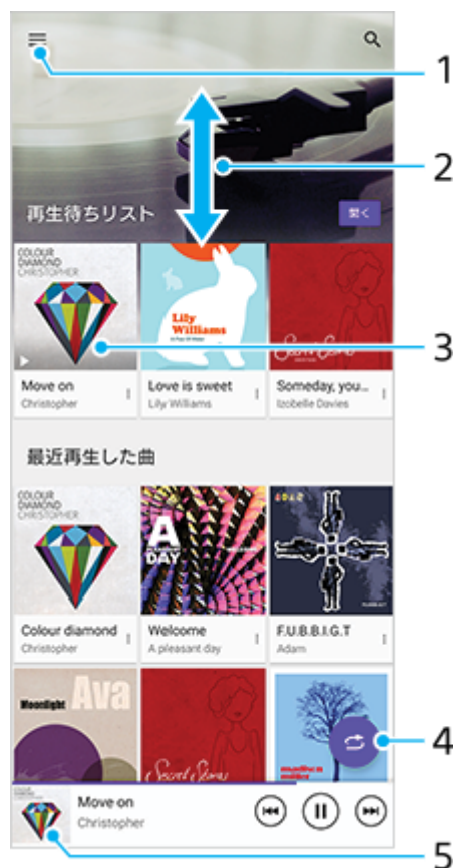
1. 再生画面を縮小する
2. 曲の検索
3. 再生待ちリストを表示
4. オプションを表示
5. アルバムアート
6. お気に入りに追加
7. 再生経過時間
8. プレイリストに追加
9. プログレスバー：バーをタップまたはドラッグして聞きたい場所を探せます。
10. 再生時間
11. リピートボタン
12. 曲頭出し／早送りボタン
13. 再生／一時停止ボタン
14. 曲頭出し／早戻しボタン
15. シャッフルボタン

ヒント

- 再生中の⏮（曲頭出し／早戻しボタン）について。

- 再生開始から5秒の間にタップすると、1つ前の曲に戻ります。
- 再生開始から5秒経過後にタップすると、再生中の曲の冒頭に戻ります。ダブルタップすると、1つ前の曲に戻ります。

ミュージックアプリのホーム画面



1. ミュージックアプリのメニューを表示
2. 上下にスクロールして内容を確認する
3. 再生待ちリスト：希望の曲をタップすると、再生が始まります。
4. シャッフルボタン：すべての曲を順不同に再生します。
5. 再生画面を表示

ご注意

- 著作権保護技術（DRM）で管理されたコンテンツは再生できない場合があります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ミュージックアプリの機能について

ミュージックアプリを使うときに便利な機能を紹介します。

音楽情報を編集する／アルバムアートをダウンロードする

1. ミュージックアプリで音楽を再生中に、アルバムアートをタップし、[ミュージック情報を編集]をタップする。
2. 情報を編集する。
3.  (編集アイコン) をタップし、アルバムアートを設定／ダウンロードする。
4. 編集が終わったら[保存]をタップする。

バックグラウンド再生をする

1. 音楽を再生中に  (ホームボタン) をタップする。
ミュージックアプリの画面が消え、バックグラウンドで再生を続けます。
画面を上から下にスワイプし、ミュージックアプリの通知をタップする、または、 (ミュージックアイコン) をタップすると、ミュージックアプリの画面を再表示できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

カメラ画面の各部の名称



1. 明るさと色合いを調整
2. メインカメラとフロントカメラの切り替え
3. カメラ設定
4. 位置情報（ジオタグ）取得状況
5. ズームキー（+/-）
6. カメラキー
カメラを起動したり、静止画や動画を撮影します。
7. サムネイル
タップして撮影済みの静止画や動画を見たり、共有したり、編集したりします。
8. 静止画と動画の切り替え
9. 撮影ボタン
静止画や動画を撮影します。
10. 戻るまたはカメラを終了する
11. 撮影モード切り替え
12. 前回使った撮影モードへ切り替え
13. レンズ切り替え
タップするたび×1（1倍）、×2（2倍）、W（超広角）と切り替わります。
14. 縦横比の設定
15. ぼけ（ぼかし）効果の設定
16. フラッシュの設定
フラッシュや照明などが発光する状態になるとアイコンの色が変わります。
17. フロントカメラレンズ

スマートフォン
Xperia 5 J9260

静止画や動画を撮影する

カメラの基本的な使いかたを説明します。

ヒント

- 静止画や動画を撮影するときは、指紋やほこりなどがレンズに付着していないことを確認してください。
- セルフタイマーを使うと撮影時の手ブレを防止できます。
- 本機のストレージの使用状況を確認してください。静止画や動画は解像度が高くなるほど、大きなメモリー容量が必要になります。

ご注意

- 設定によっては使用できない機能がある場合があります。

1 次のいずれかの操作を行ってカメラを起動する。

- カメラキーを1秒以上長押しする。
- ロック画面で （カメラアイコン）をスワイプする。
- ホーム画面またはアプリ画面で （カメラアイコン）をタップする。

2 画面をスワイプして静止画 （静止画アイコン）または動画 （動画アイコン）を選ぶ。

3 カメラキーを押すか、撮影ボタンをタップする。

静止画撮影の場合、撮影ボタンを長押しすると連続撮影できます。メインカメラでのみ使用できます。

撮影ボタンについて

撮影状況や起動している機能に応じて、撮影ボタンは次のように変わります。

- （撮影ボタン）：静止画を撮影する。
- （スタートボタン）：動画撮影を開始／再開する。
- （一時停止ボタン）：動画撮影を一時停止する。
- （停止ボタン）：動画撮影を停止する。
- （セルフタイマーオンアイコン）：セルフタイマー機能がオンになっている状態。
- （画面タッチ撮影アイコン）：画面タッチ撮影機能がオンになっている状態。
- （画面タッチ撮影とセルフタイマーアイコン）：画面タッチ撮影機能とセルフタイマー機能がオンになっている状態。

ヒント

- スマートカメラ起動機能を使ってカメラを起動することもできます。
画面がオフになっているとき、またはロック画面表示中に、本機を横向きのまま振り上げると、カメラをすばやく起動することができます（スマートカメラ起動機能）。

関連項目

- [セルフタイマーを使う](#)

- いろいろな方法で静止画を撮影する
- 撮影に便利な機能を使う

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

フラッシュを使って撮影する

被写体や撮影環境に合わせ、フラッシュを使います。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面でフラッシュアイコン（（オートフラッシュアイコン）など）をタップする。
- 2 必要に応じてフラッシュの設定を変更する。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- 静止画撮影モードと動画撮影モードで、設定できる項目は異なります。

ヒント

- 背景が被写体より明るいときは、[強制発光]を使用すると被写体がはっきり撮影できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

撮影に便利な機能を使う

撮影時に便利な基本的な設定を紹介します。

縦横比を変更する

1. カメラを使用中に、撮影画面で （縦横比アイコン）をタップする。
2. 希望の設定値を選ぶ。

カメラ設定を変更する

1. カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
2. 画面をスクロールして希望の項目を選ぶ。



ご注意

- 撮影モードによって選べる項目は異なります。

ヒント

- ⓘ（機能紹介アイコン）をタップすると、カメラのさまざまな機能の紹介を見ることができます。

メインカメラとフロントカメラを切り替える

1. カメラを使用中に、撮影画面で （カメラ切り替えアイコン）をタップする。
メインカメラとフロントカメラが切り替わります。

ヒント

- カメラを使用中に画面を下（画面が縦向きするとき）または右（画面が横向きするとき）にスワイプしてもメインカメラとフロントカメラが切り替わります。

ズームを使う

1. カメラを使用中に、撮影画面で以下のいずれかの操作を行う。

- 画面をピンチイン／ピンチアウトする。
- ズームキー（+/-）を押す。
- （画角変更アイコン）を繰り返しタップし、[x1] または [x2] を選ぶ。
- （画角変更アイコン）を左右（画面が縦向きするとき）または上下（画面が横向きするとき）にドラッグする。

ご注意

- ズーム機能はメインカメラでのみ使用できます。
- マニュアルモードで撮影中は、（画角変更アイコン）ではズームできません。
- 3倍以上にズームして撮影すると画質に影響します。

超広角で撮影する

1. カメラを使用中に、撮影画面で （画角変更アイコン）を繰り返しタップし、[W]（超広角）を選ぶ。

ご注意

- 超広角の撮影はメインカメラでのみ撮影できます。
- 超広角レンズを選択中は、画面をピンチしたり本体のズームキーを使ってズームできません。
- 超広角を選択中の解像度や他の設定は、x1（1倍）または x2（2倍）ズームで撮影中とは異なります。

関連項目

- [静止画や動画を撮影する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

静止画や動画を見る／共有する／編集する

撮影後に静止画や動画を見たり共有したりできます。また、色合いを変更したりトリミングするなどの編集もできます。

- 1 カメラを使用中に、サムネイルをタップして静止画または動画を開く。
- 2 画面を左右にスワイプして希望の静止画または動画を選ぶ。
- 3 画面をタップする。
- 4 （画像を編集アイコン）をタップして編集する。または （共有アイコン）をタップして静止画や動画を共有する。

アイコンを隠したり表示したりするには、画面をタップしてください。

ヒント

- 撮影した静止画や動画はアルバムアプリ内に保存されます。

関連項目

- [静止画や動画を撮影する](#)
- [静止画や動画を表示する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

撮影モードを選ぶ

マニュアル設定やパノラマ撮影など、さまざまな撮影モードを選べます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で【モード】をタップし、希望の撮影モードを選ぶ。

撮影モードの種類

-  (ポートレートセルフイーアイコン) : 肌の明るさや目の大きさを調整して自分撮り(セルフイー撮影)する。
-  (スローモーションアイコン) : 動画撮影後にスローモーション効果を追加する。
-  (ARエフェクトアイコン) : 仮想シーンやキャラクターを追加して撮影する。
-  (マニュアルアイコン) : カメラ設定を手動で変更して撮影する。
-  (クリエイティブエフェクトアイコン) : 色合いや画像のタッチを変えるなどの効果を追加して撮影する。
-  (パノラマアイコン) : 広角のパノラマ撮影する。

ご注意

- 撮影モードによって、設定できる項目は異なります。

関連項目

- [ポートレートセルフイー機能を使う](#)
- [スローモーション機能を使う](#)
- [ARエフェクト機能を使う](#)
- [クリエイティブエフェクトを使う](#)
- [パノラマ撮影する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

いろいろな方法で静止画を撮影する

静止画撮影に便利ないろいろな方法をご紹介します。

スマートカメラ起動機能を使う

スリープ状態やロック画面で本機を横向きに振り上げると、自動的にカメラが起動するように設定できます（スマートカメラ起動）。

1. カメラを使用中に、撮影画面で（設定アイコン）をタップする。
2. 「スマートカメラ起動」をタップし、「タッチして起動」または「タッチして起動&撮影」を選ぶ。
3. スリープ状態やロック画面で本機を横向きに振り上げて被写体に構える。
ビューファインダーが表示されます。
4. ビューファインダーをタップし、画面を全画面表示に変え、撮影する。

ヒント

- 撮影した静止画や動画はアルバムアプリ内に保存されます。

カメラの起動と同時に静止画を撮影する

カメラキーを長押しするだけでカメラを起動し、同時に静止画を撮影するように設定できます。スリープ状態やロック画面からも撮影できます。

1. カメラを使用中に、撮影画面で（設定アイコン）をタップする。
2. 「カメラキー長押し起動」 > 「起動&静止画撮影」を選ぶ。
3. 設定メニューを閉じ、カメラアプリを閉じる。
設定が保存されます。
4. カメラキーを長押しする。
カメラが起動し、静止画を撮影します。

画面をタップして撮影する

撮影ボタンではなく、画面をタッチするだけで静止画や動画を撮影するように設定できます。

1. カメラを使用中に、撮影画面で（設定アイコン）をタップする。
2. 「画面タッチ撮影」 > 「ON」または「フロントカメラのみON」を選ぶ。
3. 設定メニューを閉じる。
設定が保存されます。
4. 画面をタップする。
静止画や動画を撮影します。

動画撮影中に静止画を撮影する

動画撮影中に希望の場面で静止画を撮ることができます。

1. 動画の撮影中に（カメラアイコン）をタップする。
静止画を撮影します。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

セルフタイマー を使う

一定時間後にシャッターを切りたいときはセルフタイマーを使ってください。また、本機を固定することで、手ブレを防止して撮影できます。

- 1 カメラ使用中に、撮影画面で⚙️（設定アイコン） > [セルフタイマー] をタップし、シャッターが切れるまでの時間を選ぶ。

時間を選んだら設定メニューを閉じてください。

フロントカメラ使用中は、📷（セルフタイマーアイコン）をタップし、設定を選びます。

- 2 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

カウントダウンが表示され、設定した時間が経過するとシャッターが切れます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

露出・色合い・明るさについて

最適な露出で撮影するためには光量の調整が必要です。例えば、顔を撮影するときと、暗いところで動くものを撮影するときでは、異なる露出設定が必要です。

HDR動画撮影時にも、明るさやコントラストの調整を行うことで、より臨場感のある動画を撮影できます。

撮影のヒント

本機のカメラ機能では周囲の明るさを自動的に検知し、撮影に最適な状態に調整しますが、撮影状況によって手動で調整することもできます。

撮影状況に合わせて、次のように光量を調整してください。

- 日の出や日没のような状況では、陰や光の具合、風景の色彩などを見て光量を調整してください。
- 光量が不足する場所での撮影では、フラッシュを使用する場合、使用しない場合と両方を試してください。フラッシュを使用しない方が画質がよい場合があります。

関連項目

- [露出を調整する](#)
- [色合い・明るさを調整する](#)
- [HDR動画撮影をする](#)
- [セルフタイマーを使う](#)
- [フラッシュを使って撮影する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

色合い・明るさを調整する

本機のカメラは、周囲の環境を自動的に検知し、最適な明るさや色合い、露出を自動的に調整します。必要に応じて手動で調整することもできます。例えば、屋内の撮影で写真が黄みがかってしまうとき、またはフラッシュを使用すると静止画や動画が青みがかってしまうときなどは、色合いを調整します。

- 1 カメラ使用中に、撮影画面で※（色合い・明るさボタン）をタップする。
- 2 スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整する。
✕（キャンセルアイコン）をタップすると、色合いと明るさは元に戻ります。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

露出を調整する

光の少ない場所で撮影するには、露出を調整します。静止画撮影時には「マニュアル」モードを使って露出を調整できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で[モード] >  (マニュアルアイコン) をタップする。
- 2 [EV] をタップし、スライダーをドラッグして調整する。
- 3  (マニュアルアイコン) をタップし、設定項目を閉じる。
- 4 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

シャッタースピードを調整する

シャッタースピードとは、シャッターを開いたままにし、イメージセンサーを光にさらす時間のことです。シャッタースピードが速いと被写体の動きを止め、また、シャッタースピードが遅ければ動いている被写体が連続して流れるように写る「モーションブラー」と呼ばれる効果をつけることができます。シャッタースピードは自動で調整されますが、手動で設定することもできます。よりクリエイティブな写真撮影を楽しめるよう、シャッタースピードは30秒まで設定できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で[モード] >  (マニュアルアイコン) をタップする。
- 2 [SS] をタップし、スライダーをドラッグして調整する。
- 3  (マニュアルアイコン) をタップし、設定項目を閉じる。
- 4 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- メインカメラでの撮影時のみ設定できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ISO感度を変更する

ISO感度とは、光に対する感度です。ISO値が低ければ低感度となり、ISO値が高ければ高感度になります。動いている被写体や、フラッシュを使わず暗い場所で撮影するときはISO値を高く設定してください。明るすぎる場所で撮影するときは、ISO値を低く設定してください。

ISO感度は自動で調整されますが、手動で変更することもできます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で[モード] >  (マニュアルアイコン) をタップする。
- 2 [ISO] をタップし、スライダーをドラッグしてISO感度を調整する。
- 3  (マニュアルアイコン) をタップし、設定項目を閉じる。
- 4 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- メインカメラでの撮影時のみ設定できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

HDR静止画撮影をする

逆光で被写体の背景が明るいときなど、明暗に差がある状況でも見た目に近い臨場感のある撮影ができます。露光（HDR）は自動で調整されますが、手動で設定することもできます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で【モード】 > （マニュアルアイコン）をタップする。
- 2 （HDRアイコン）をタップし、【ON】を選択する。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

HDR動画撮影をする

HDR（High Dynamic Range）を使用して動画を撮影すると、よりドラマチックで見た目に近い臨場感のある撮影ができます。

- 1 カメラを使用中に、画面をスワイプし、（動画アイコン）を選択する。
- 2 （HDRアイコン）をタップし、[ON]を選択する。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- この設定は （設定アイコン） > [ビデオサイズ] で [4K]、[フルHD] または [1080 x 1080（1:1）] が選ばれている場合にのみ設定できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ホワイトバランスを調整する

ホワイトバランスは、撮影環境での光の色の影響を補正する機能です。ホワイトバランスは自動で調整されますが、手動で設定することもできます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で[モード] >  (マニュアルアイコン) をタップする。
- 2 [WB] をタップし、 (曇りホワイトバランスアイコン) など、状況に合わせて希望の設定を選ぶ。
- 3  (マニュアルアイコン) をタップし、設定項目を閉じる。
- 4 カメラキーを押すか、または撮影ボタンをタップする。

設定項目の詳細

-  (自動ホワイトバランスボタン) : 周囲の光源に合わせて自動的に調整します。
-  (曇りホワイトバランスアイコン) : 曇り空や日陰に合わせて調整します。
-  (太陽光ホワイトバランスアイコン) : 屋外で太陽光の下での撮影に合わせて調整します。
-  (蛍光灯ホワイトバランスアイコン) : 蛍光灯のような照明に合わせて調整します。
-  (電球ホワイトバランスアイコン) : 電球のような照明に合わせて調整します。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

測光機能で露出を調整する

撮影画面の明るさを測定して、最適な露出を自動的に判定します。測光は静止画または動画の撮影時に自動的に調整されます。静止画の特定の場所に合わせて調整したいときは、手動で設定することもできます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で[モード] >  (マニュアルアイコン) をタップする。
- 2  (設定アイコン) > [測光] をタップする。
- 3 希望の設定を選ぶ。
- 4 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- メインカメラでの撮影時のみ設定できます。

設定項目の詳細

- **顔**：顔を検出して測光し、適度な明るさになるように露出を調整します。
- **マルチ**：画面を多分割して測光し、全体のバランスをとって露出を調整します。
- **中央**：撮影画面の中央に重心を置き、画面全体で測光して露出を調整します。
- **スポット**：撮影画面内の中央の一点のみで測光して露出を調整します。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

フォーカスを調整する

本機のカメラは被写体の瞳または顔を自動的に検出する機能を搭載しています。撮影画面に人の顔を写すと、自動的に瞳にフォーカス（ピント）を合わせます（瞳AF機能）。瞳にピントが合っているときに （瞳AFアイコン）をタップすると、顔検出に切り替わります。



自動でフォーカスを調整する

1. カメラを使用中に、撮影画面でフォーカスを合わせたいエリアをタップする。
（フォーカス設定アイコン）が表示され、タップしたエリアがフォーカスされます。
2. カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

手動でフォーカスを調整する

1. カメラを使用中に、撮影画面で「モード」> （マニュアルアイコン）をタップする。
2. （フォーカス設定アイコン）をタップする。
3. スライダーをドラッグして調整する。
4. （マニュアルアイコン）をタップし、設定項目を閉じる。
5. カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- 瞳AF機能は、メインカメラでの撮影時のみ使用できます。
- フォーカスの調整はメインカメラでのみ有効です。また、撮影モードによっては使用できない場合があります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

人物の撮影について

本機のカメラは人間の顔や瞳を検出し、検出枠を表示します。👁️ AF（瞳AFアイコン）をタップすると、瞳から顔、顔から瞳へ、フォーカスを切り替えることができます。複数人での撮影で、顔の検出枠が複数表示されているときは、枠をタップしてフォーカスを合わせる顔を選べます。同じく、瞳フォーカスの場合で複数人の顔が表示されているときは、顔をタップして瞳フォーカスを合わせる人を選べます。

スマイルシャッター機能を使用しているときに笑顔が検出されると、カメラは自動的に静止画を撮影します。動画の撮影中は、笑顔が検出されるたびに静止画が撮影されます。

ご注意

- 瞳AF機能は、メインカメラでの撮影時のみ使用できます。



ヒント

- 手ブレ防止のため、安定した場所にカメラを設置し、セルフタイマーを使用してください。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

美肌効果を使用して撮影する

肌がなめらかに見えるように撮影できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「美肌効果」スイッチをタップする。
- 3 設定メニューを閉じる。
設定が保存されます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

スマイルシャッター機能を使用して撮影する

笑った瞬間の写真を撮影することができます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で **⚙️**（設定アイコン）をタップする。
- 2 「オート撮影」または「オート撮影(録画中)」をタップし、「スマイルシャッター」を選ぶ。
- 3 設定メニューを閉じる。

設定が保存され、笑顔が検出されると、カメラが自動的に静止画を撮影します。
スマイルシャッターを設定中は、笑顔を検知するレベルメーターが表示され、笑顔のレベルに応じて上下します。



ご注意

- この設定は、「ビデオサイズ」に「4K」が選ばれている場合には使用できません。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

セルフィーを撮影する

カメラを切り替えて、自分撮りができます（セルフィー撮影）。光が少ない場所で撮影するときは、カメラを安定した場所に設置し、セルフタイマーを使うなど、カメラをしっかりと固定した状態で撮影すると、ブレのない写真を撮影できます。

- 1 カメラを使用中に、セルフィーで使用する撮影モード（静止画／動画）を選ぶ。
- 2 （カメラ切り替えアイコン）をタップする。
- 3 セルフタイマーを使うときは、（セルフタイマーアイコン）をタップし、秒数を設定する。
- 4 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ハンドシャッターを設定する

手のひらを向けると、カメラが自動的に撮影するように設定できます。フロントカメラでのみ有効です。

1 カメラを使用中に、撮影画面で （カメラ切り替えアイコン）をタップする。

2 （設定アイコン）をタップする。

3 [オート撮影] > [ハンドシャッター] をタップし、設定を閉じる。

設定が保存されます。

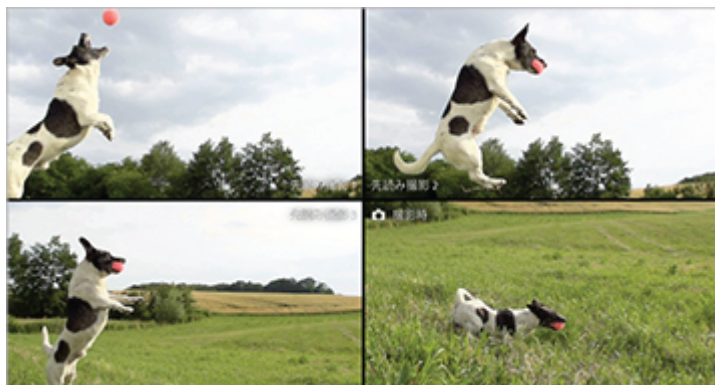
4 手のひらをカメラのほうにかざす。

カメラが手のひらを認識するとタイマーがスタートし、自動的に静止画を撮影します。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

先読み撮影をする

被写体の動きをカメラが検知すると、動きに応じて最大4枚の写真を撮影します。



- 1 カメラを使用中に、撮影画面で⚙️（設定アイコン）をタップする。
- 2 [先読み撮影] > [オート] をタップする。
- 3 設定メニューを閉じる。
設定が保存されます。
- 4 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。
被写体の動きに応じて、2枚から4枚の写真が保存されます。
- 5 サムネイルをタップして撮影された画像を確認する。
- 6 保存したい静止画を選び、[この写真を保存] または [すべての写真を保存] をタップする。

ご注意

- メインカメラでの撮影時のみ設定できます。

ヒント

- 先読み撮影では思いがけない笑顔を検出して撮影することもできます。
- 動いている被写体を撮影するときは、カメラを動かすのではなく、被写体がカメラのフレームに入る位置で待って撮影します。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

被写体を追尾して撮影する（タッチ追尾フォーカス）

撮影画面で被写体をタップすると、カメラが自動的に被写体の動きを追尾し、ピントを合わせます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「タッチ追尾フォーカス」スイッチをオンにする。
- 3 設定メニューを閉じる。
設定が保存されます。
- 4 画面上で追尾する被写体をタップする。
- 5 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- メインカメラでの撮影時のみ設定できます。
- この設定は、[ビデオサイズ] に [4K] が選ばれている場合には使用できません。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

連続撮影する（カメラキー連写）

被写体を連写して、ベストショットを選ぶことができます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で⚙️（設定アイコン）をタップする。
- 2 [カメラキー連写] スイッチをオンにする。
- 3 設定メニューを閉じる。
設定が保存されます。
- 4 カメラキーを長押しする。
保存された静止画の枚数はビューファインダーに表示されます。カメラキーを離すと連写が止まり、すべての静止画が保存されます。
- 5 サムネイルをタップし、🖼️（連写ビューアーボタン）をタップして撮影された画像を確認する。
- 6 画像をスクロールして保存したい静止画を選び、[保存] をタップする。

ヒント

- 画面の撮影ボタンを長押ししても、連続撮影できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ビデオ手ブレ補正 を使って動画を撮影する

動画撮影時の手ブレを補正します。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面をスワイプし、（動画アイコン）を選択する。
- 2 （設定アイコン）をタップする。
- 3 「ビデオ手ブレ補正」スイッチをオンにする。
- 4 設定メニューを閉じる。
設定が保存されます。
- 5 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

背景をぼかして撮影する（ぼけ効果）

メインカメラでは、ぼけ効果を使って撮影できます。ぼけ効果を使うと、被写体の背景をぼかして手前の被写体が引き立つように撮影できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （ぼけアイコン）をタップする。
- 2 スライダーをドラッグしてぼけ効果を調整する。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ご注意

- ぼけ 効果を使用しているときは、ズームは使用できません。

ヒント

- ぼけ 効果を使用しているときは、被写体に近づきすぎたり、離れすぎたりすると注意のメッセージが表示されます。ぼけ効果を有効に使うために、被写体との距離を調節してください。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ポートレートセルフィー機能を使う

さまざまなエフェクトを調整しながら自分撮りができます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で[モード] >  (ポートレートセルフィーアイコン) をタップする。
- 2 希望のエフェクトを選び、スライダーをドラッグして補正具合を調整する。
エフェクトは複数選択できます。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

設定項目の詳細

- (ぼけアイコン) : 背景をぼかします。
- ✦ (美肌アイコン) : 人物の肌をなめらかに補正します。
- ※ (肌の明るさアイコン) : 肌の明るさを変更します。
- 👁 (目の大きさアイコン) : 目の大きさを変更します。
- 😊 (輪郭補正アイコン) : 輪郭を補正します。

ヒント

- 📺 (ミラーアイコン) > [ON] をタップすると、反転させずに自分撮りができます。
- 👆 (画面タッチ撮影アイコン) > [ON] をタップすると、画面をタッチするだけで自分撮りができます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

スローモーション機能を使う

スローモーションモードで撮影した動画を、撮影後に希望のシーンをスローにして保存できます。

ご注意

- 「スローモーション」は屋内や暗い場所など光量が不足する場所で撮影すると、画質が粗くなったり画像が暗くなったりすることがあります。

撮影後にスロー再生する（スローモーション）

1. カメラを使用中に、撮影画面で「モード」 > （スローモーションアイコン）をタップする。
2. カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。
録画が始まります。
3. （停止ボタン）をタップする。
録画が終了します。
4. スローモーションにしたい部分を選ぶ。
5. （スローモーション保存アイコン）をタップする。
スローモーション動画が保存されます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ARエフェクト機能を使う

AR（拡張現実）を利用して静止画や動画を撮影できます。



- 1 カメラを使用中に、撮影画面で「モード」 > （ARエフェクトアイコン）をタップする。
- 2 希望のシーンを選ぶ。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

クリエイティブエフェクトを使う

色合いや画像のタッチを変えて撮影できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で [モード] >  (クリエイティブエフェクトアイコン) をタップする。
- 2 希望のフィルターを選び、 (クリエイティブエフェクト適用アイコン) をタップする。
選んだフィルターが適用されます。
- 3 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

ヒント

- フィルターを切り替えるには、 (フィルター切り替えアイコン) をタップします。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

パノラマ撮影する

本機を動かしてパノラマ写真を撮影できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で [モード] >  (パノラマアイコン) をタップする。
- 2 カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップして撮影を開始する。
- 3 撮影画面に表示される白い枠をガイドラインに合わせながら、本機をゆっくり動かす。
- 4 撮影を止める位置で再度カメラキーを押す、または撮影ボタンをタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画像サイズを変更する

解像度が高くなるほど、大きなメモリー容量が必要になります。日常使いなど、たくさん撮影するときは、低解像度に設定することをおすすめします。メモリー使用量を確認し、メモリーの空き容量が低下したら、静止画や動画を他の保存先に転送したりしてメモリーの空き容量を増やしてください。

静止画や動画の保存先は、カメラ設定メニューで設定できます（内部ストレージまたはmicroSDカード）。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「画像サイズ」／「ビデオサイズ」をタップする。
- 3 希望の画像サイズを選ぶ。

ヒント

- 撮影モードによって、設定できる項目は異なります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

位置情報を保存する

静止画／動画に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグ（ジオタグ）を付けるかどうかを設定します。ジオタグを付けるには、ネットワークに接続し、GPSを有効にする必要があります。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「位置情報を保存」スイッチをオンにする。

位置情報アイコン

- （GPS位置情報取得アイコン）：撮影する静止画や動画に位置情報が付与されます。
- （GPS位置情報未検出アイコン）：位置情報取得中。撮影しても位置情報は付与されません。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

グリッドラインを表示する

撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 [グリッドライン] スイッチをオンにする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

撮影アドバイスを表示する

静止画を撮影する際に、指の入り込みやフォーカスが合っていないなど、撮影前にカメラがアドバイスを表示します。また、撮影後は手ブレなどを確認し、撮り直しできるようにアドバイスをします。

ご注意

- この機能は静止画の撮影時のみ使用できます。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「撮影アドバイスを表示」をタップして希望の設定を選ぶ。
設定が保存されます。

撮影アドバイスの設定について

- **撮影前と撮影後**：撮影前と撮影後に撮影アドバイスを表示します。
- **撮影後のみ**：撮影後のみ撮影アドバイスを表示します。
- **OFF**：撮影アドバイスを表示しません。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

プレビュー画像を表示する（静止画オートレビュー）

撮影した直後にプレビューを表示するかどうかを設定します。

- 1 カメラを使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「静止画オートレビュー」をタップする。
- 3 希望の設定を選ぶ。

設定項目の詳細

- **ON** : 静止画の撮影後、画面のサムネイルの表示エリアにプレビュー画像が約3秒表示されます。
- **フロントカメラのみON** : フロントカメラで撮影したときのみ画面のサムネイルの表示エリアにプレビュー画像が約3秒表示されます。
- **OFF** : プレビュー画像が表示されずに、直接保存されます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

音量キー設定する

音量キーに割り当てる機能を設定します。

- 1 カメラ使用中に、撮影画面で （設定アイコン）をタップする。
- 2 「音量キー設定」をタップする。
- 3 希望の設定を選ぶ。

設定項目の詳細

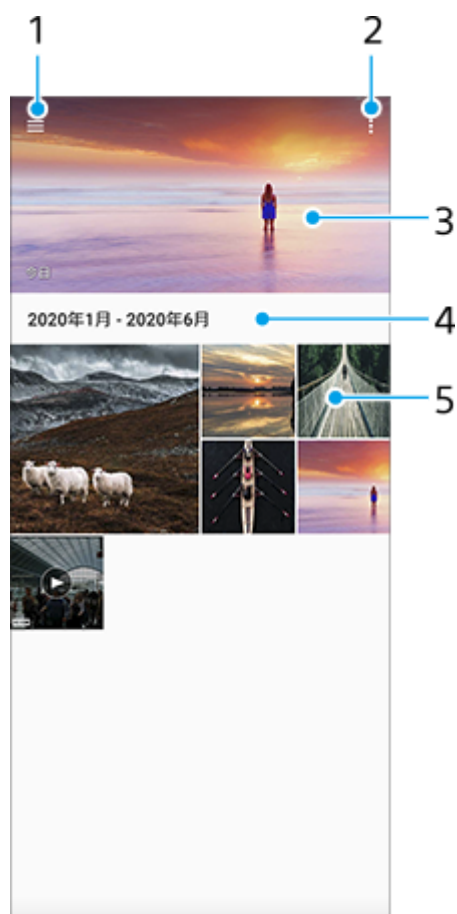
- **ズーム**：音量キーをズームキーとして使用できます。
- **音量**：音量キーとして使用できます。
- **シャッター**：音量キーをシャッターキーとして使用できます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

静止画や動画を表示する

アルバムアプリを使って、撮影した静止画や動画を閲覧・再生できます。静止画や動画は撮影した時系列で表示されます。

アルバムアプリ画面



1. アルバムアプリのホーム画面メニューを表示
2. その他のオプションを表示
3. スライドショー表示
4. 撮影日ごとのグループ表示
5. タップして静止画／動画を表示

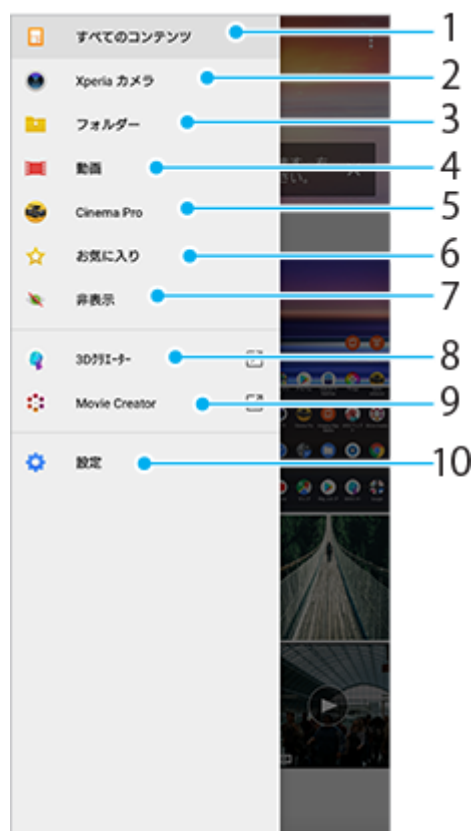
関連項目

- [アルバムアプリのホーム画面メニュー](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

アルバムアプリのホーム画面メニュー

アルバムのホーム画面メニューから各種の設定を使って撮影した静止画や動画、フォトアルバムなどを閲覧できます。簡単な編集操作、Bluetooth機能やEメールなどでコンテンツを共有することもできます。



1. アルバムのアプリ画面に戻って、コンテンツを表示
2. 本機のカメラで撮影した静止画／動画を表示
3. 本機の別フォルダに保存されている静止画／動画を表示
4. 本機に保存されている動画を表示
5. Cinema Proで撮影したプロジェクトや作成した映画を表示
6. お気に入りの静止画／動画を表示
7. 非表示設定した静止画／動画を表示
8. 3Dクリエイターを起動し、カメラを使用して人物や物体を3Dスキャン
9. Movie Creatorを起動し、撮影した静止画や動画から自動でハイライトムービーを作成
10. 設定メニュー

関連項目

- [静止画や動画を表示する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

おサイフケータイについて

おサイフケータイとは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCaを含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能などがご利用いただけます。

- おサイフケータイを利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービスプロバイダのおサイフケータイ対応アプリをダウンロードする必要があります。
- おサイフケータイ対応サービスのご利用にあたっては、本機に搭載されたFeliCaチップに、サービスのご利用に必要なデータを書き込む場合があります。

ご利用にあたっては「[おサイフケータイ対応サービスご利用上の注意](#)」を必ずお読みください。

おサイフケータイのご利用にあたって

- 本機の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイの修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。

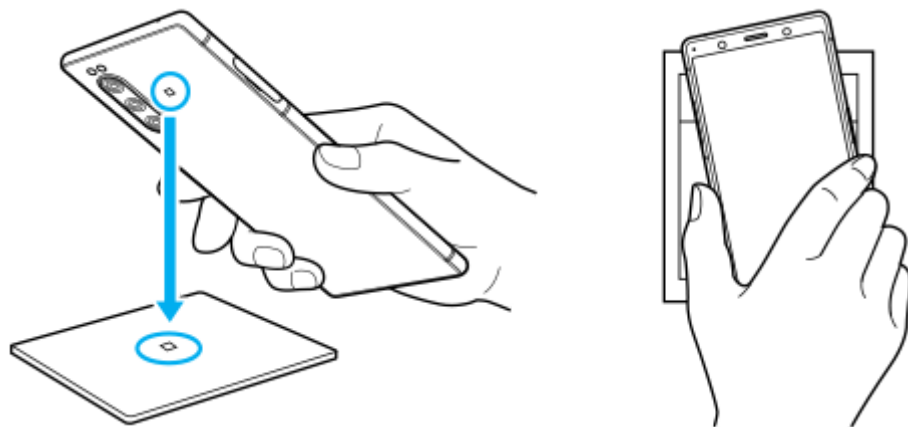
関連項目

- [おサイフケータイ対応サービスご利用上の注意](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

リーダー／ライターとデータをやりとりする

Nマークをリーダー／ライターにかざすだけでFeliCaチップ内のデータをやりとりできます。



- Nマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- Nマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- Nマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本機を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- Nマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、ケースやカバーに入れたことにより、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

関連項目

- [NFC（Near Field Communication）機能を使う](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

おサイフケータイを設定する

おサイフケータイを利用するにはNFC機能をオンにしてください。

1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【機器接続】 > 【接続の設定】** をタップする。

2 **【NFC/おサイフケータイ】** スイッチをタップしてオンにする。

NFC機能がオンになり、おサイフケータイ対応サービスが利用できるようになります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

おサイフケータイ対応サービスを利用する

おサイフケータイ対応サービスをご利用いただくには、本機のおサイフケータイアプリで利用したいサービスごとに登録、設定を行ってください。

1 画面を下から上にスワイプし、【おサイフケータイ】をタップする。

初めてお使いになるときは、チュートリアルが表示されます。また、初期設定が完了していない場合は、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

2 サービスを選択し、設定する。

3 本機のNマークを読み取り機にかざす。

ご注意

- 本機の電源を切っても利用できますが、電源を長時間入れなかったり、電池残量が少ない場合や電源を入れてから一定の時間は、利用できなくなることがあります。
- 本機の「STAMINAモード」や「データセーバー」の設定に関わらず、おサイフケータイ対応のアプリはおサイフケータイ対応サービスの提供に必要な通信をバックグラウンドで行うため、パケット通信料がかかる場合があります。
- 本機の電源を入れた後、再起動後およびソフトウェアアップデート後は、画面ロックを解除してから読み取り機にかざしておサイフケータイ対応サービスをご利用ください。

ヒント

- おサイフケータイ対応アプリを起動せずに、読み取り機にかざして利用することができます。

関連項目

- [STAMINAモードを使う](#)
- [データ使用に関する設定をする](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

画面ロック中におサイフケータイの機能をロックする

画面ロック中におサイフケータイの機能をロックします。画面ロックが解除されると、自動的におサイフケータイの機能も利用できるようになります。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【機器接続】 > 【接続の設定】** をタップする。
- 2 **【画面ロック中はロック】** スイッチをタップしてオンにする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

ワイヤレス接続を使ってテレビの画面に表示する

スクリーンミラーリングを使って、ワイヤレスでテレビの画面や大きなディスプレイに本機の画面を表示することができます。Wi-Fi Direct 接続で2つの機器を接続し、写真を楽しんだりテレビのスピーカーを使って音楽を聴くこともできます。

- 1 テレビ側：テレビの取扱説明書に従ってスクリーンミラーリング機能をオンにする。
- 2 本機側：画面を下から上にスワイプし、[設定] > [機器接続] > [接続の設定] > [スクリーンミラーリング] をタップする。
- 3 [開始] をタップする。
- 4 [OK] をタップし、機器を選ぶ。

スクリーンミラーリングを終了するには

1. 画面を下から上にスワイプし、[設定] > [機器接続] > [接続の設定] > [スクリーンミラーリング] をタップする。
2. [切断] をタップし、[OK] をタップする。

ご注意

- 「スクリーンミラーリング」に対応のテレビを使用してください。
- 「スクリーンミラーリング」を使うときは、本機のWi-Fiアンテナの部分を手などで覆わないようにしてください。
- 「スクリーンミラーリング」使用中は、Wi-Fiのネットワーク環境が画像品質に影響を与えることがあります。

ヒント

- 本機のステータスバーの通知をタップして「スクリーンミラーリング」を解除することもできます。画面を上から下にスワイプし、スクリーンミラーリングの通知をタップしてから、[OK] をタップしてください。
- その他の設定については、⋮ (オプションアイコン) をタップしてください。

関連項目

- [各部の名称](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

本機をUSBアクセサリに接続する

大容量のUSBメモリーやヘッドフォン、ゲームコントローラー、キーボード、マウスなどを本機に接続するには、USBホスト変換アダプターを使用します。



- 1 USBケーブルを本機とアクセサリに接続する。
- 2 画面を上から下にスワイプし、 (USBアイコン) の隣にある [Android システム] をタップする。
- 3 [タップしてその他のオプションを表示します。] をタップし、目的に合ったUSB接続モードを選ぶ。

USB の設定

- **USB の管理** : 本機がUSBで接続した機器か、どちら側から操作するか選択できます。
- **USB の使用** : USB接続の目的を選択します。
 - **ファイル転送** : ファイルの転送時やソフトウェアのアップデートの際に選びます。このオプションは Microsoft® Windows® コンピューターで使用できます。充電は初期設定で有効になっています。
 - **USB デザリング** : 本機をデザリング端末として使用できます。
 - **MIDI** : 楽器アプリで本機をMIDI入力端末として使用できます。
 - **データ転送なし** : [USB の管理] が [この機器] に設定されているときは、本機が充電されます。[USB の管理] が [接続済みの機器] に設定されているときは、本機を電源として、接続されているほかの機器を充電できます。

3.5 mm イヤホン変換ケーブルを使ってヘッドフォンに接続するには

本機にヘッドフォンを接続するときは、3.5 mm イヤホン変換ケーブルを使って、接続してください。USBコネクター側に本機を、3.5 mmステレオミニジャック側にヘッドホン接続します。

ご注意

- すべてのUSBアクセサリに対し動作を保証するものではありません。
- 本機のUSB接続端子部にはキャップは付属していません。水にぬれたあとは、USB接続端子部が完全に乾いてからUSBケーブルを接続してください。

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

NFC（Near Field Communication）機能を使う

NFC機能は、最大1センチ範囲内で有効な、近接型無線通信方式です。NFCアンテナは本機の裏側にあります。Nマークを接触させるよう、もう一方の機器またはNFCリーダーに本機を近づけてください。

NFC対応機器と接続するときは、NFC機能が有効であるか確認し、画面がきちんと操作できる状態か、画面ロックが解除されているかどうかもご確認ください。

ご注意

- 電源を切っていてもNFCの機能を使用できるアプリもありますが、すべての機器にこの機能があるわけではありません。

NFCタグをスキャンするには

本機のNマーク部をNFCタグにタッチします。読み取ったコンテンツが表示されたら、タップしてコンテンツを開いてください。

NFC対応機器と接続するには

スピーカーやヘッドホンなど、ソニー製のほかのNFC対応機器とも接続できます。本機のNマーク部をNFC対応機器のNFCアンテナ部にタッチします。詳細は他の機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- お使いの機器によっては、NFC接続でお使いになるときに、Wi-FiやBluetooth機能などをオンにする必要があります。

関連項目

- [各部の名称](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Bluetooth機能をオン／オフする

Bluetooth機能は、他のBluetooth対応機器とファイルの送受信をしたり、ハンズフリーのアクセサリなどと接続できます。Bluetooth接続は、間に障害物がなく、10メートル以内での使用をおすすめします。他の機器とBluetooth接続するにはペア設定（ペアリング）が必要です。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔機器接続〕** > **〔接続の設定〕** をタップする。
- 2 **〔Bluetooth〕** をタップする。
- 3 スイッチをタップして、Bluetooth機能をオン／オフする。

ヒント

- クイック設定パネルからもBluetooth機能をオン／オフすることができます。

ご注意

- 本機はすべてのBluetooth対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが充分でない場合が考えられます。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

関連項目

- [Bluetooth機器とペア設定する（ペアリング）](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

本機に名前をつける

本機に名前を設定できます。この名前は、Bluetooth機能をオンにすると、ほかの機器に表示されます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕** > **〔機器接続〕** > **〔新しい機器とペア設定する〕** をタップする。
- 2 **〔機器名〕** をタップし、名前を変更する。
- 3 **〔名前を変更〕** をタップする。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Bluetooth機器とペア設定する（ペアリング）

本機とBluetooth機器を接続するには、最初にペア設定（ペアリング）が必要です。
一度ペア設定（ペアリング）すると、その機器のペア設定情報は本機に保存されます。
あらかじめ、接続先の機器側でBluetooth機能がオンになっていて、検出可能な状態になっていることを確認してください。

- 1 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔機器接続〕 > 〔新しい機器とペア設定する〕** をタップする。

接続可能なBluetooth機器の一覧が表示されます。

- 2 **ペア設定したいBluetooth機器名をタップする。**

別のBluetooth機器と接続するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔機器接続〕** をタップする。
2. **〔以前接続されていた機器〕** の下にある接続したいBluetooth機器名をタップする。

Bluetooth接続のペア設定を解除するには

1. 画面を下から上にスワイプし、**〔設定〕 > 〔機器接続〕** をタップする。
2. **〔以前接続されていた機器〕** の下、接続を解除したい機器の隣にある （設定アイコン）をタップする。
3. **〔削除〕** をタップし > **〔このデバイスとのペア設定を解除〕** をタップする。

ご注意

- 接続するBluetooth機器によっては、ペアリングと接続の両方が必要になることがあります。

関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Bluetooth機能を使ってデータを送信する

Bluetooth機能を使ってほかの携帯電話やパソコンなどのBluetooth機器にデータを送信できます。

静止画や動画、音楽、ウェブページなどのデータが共有できます。

あらかじめ、接続先の機器側でBluetooth機能がオンになっているか、また本機の情報が接続先の機器で検出されているかを確認してください。

- 1 本機側で送りたいデータがあるアプリを開く。
- 2 送りたいデータを開くか選択し、（共有アイコン）をタップする。
- 3 [Bluetooth] をタップする。
- 4 表示が出た場合は、Bluetooth機能をオンにする。
- 5 受信側の機器の名前をタップする。
- 6 受信側の機器で表示が出た場合は、接続を許可する。
- 7 本機側で表示が出た場合は、受信側の機器が正しいか確認する。
- 8 受信側の機器で受信するデータを許可する。

関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [Bluetooth機能を使ってデータを受信する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Bluetooth機能を使ってデータを受信する

Bluetooth機能を使ってほかの携帯電話やパソコンなどのBluetooth機器からデータを受信できます。
静止画や動画、音楽、ウェブページなどのデータが共有できます。
あらかじめ、接続先の機器側でBluetooth機能がオンになっているか、また本機の情報が接続先の機器で検出されているかを確認してください。

- 1 送信側の機器から本機にデータを送信する。
- 2 本機にデータ受信を知らせる通知がきたら、画面を上から下にスワイプし、通知をタップしてデータ転送を受け入れる。
- 3 **【受信する】をタップする。**
データ転送が始まります。
画面を上から下にスワイプして進行状況を確認できます。
- 4 画面を上から下にスワイプして関連の通知をタップし、受信したデータを開く。

Bluetooth接続で受信したデータを見るには

1. 画面を下から上にスワイプし、**【設定】 > 【機器接続】 > 【接続の設定】**をタップする。
2. **【Bluetooth で受信したファイル】**をタップする。

関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [Bluetooth機能を使ってデータを送信する](#)

スマートフォン
Xperia 5 J9260

保証とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後3年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

使用上のご注意

- **お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。**
 - － 乾いた布などで強く擦ると、傷がつく場合があります。
 - － アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、表面の仕上げを傷めることがあります。
- **極端な高温、低温は避けてください。**
温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- **充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。**
- **一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近くで使用すると影響を及ぼす場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。**
- **カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。**
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- **磁気データや磁気を帯びたものに近づけないでください。**
キャッシュカードやクレジットカードなどの磁気データが消えたり、本機の誤動作の原因となります。
- **内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の状態により異なります。**
- **内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が、次第に短くなっていきます。**
- **充電しながらアプリなどを長時間使用すると、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。**
- **フル充電や電池残量が十分でない状態で保管すると内蔵電池の性能低下の原因となります。電池残量が40パーセント程度での保管をおすすめします。**

重要なお知らせ

当社は、このヘルプガイドの内容についていかなる保証もいたしません。誤植、不正確な情報、またはプログラムや製品の改良のために必要な場合、当社は、ヘルプガイドの内容を予告なくいつでも変更することができます。当該変更は、ヘルプガイドの改訂版に反映されます。ヘルプガイドに掲載されているイラストはいずれも説明のみを目的とするものであり、実際の製品を正確に表していない場合があります。

本機では、動画や画像などの追加コンテンツをダウンロード、保存、送信することができます。このようなコンテンツの使用は、第三者に帰属する権利（適用される著作権法の制限を含むがこの限りではありません）により、制限または禁止されている場合があります。お客様は、本機にダウンロードし、または本機から送信した追加コンテンツについて全責任を負うものとし、当社は一切責任を負いません。追加コンテンツを使用する前に、お客様の用途が適切に許諾されていること、またはその他の許可が得られていることを確認してください。当社は、追加コンテンツ、または第三者のコンテンツの正確性、完全性、または品質については、一切保証しません。いかなる状況においても、当社は、お客様による追加コンテンツ、または第三者のコンテンツの不適切な使用により生じた損害については一切責任を負わないものとします。

当社は、お客様の本機のご使用により、本機に保存されているデータやファイル（連絡先、動画、画像など）が消失、変化したとしても、一切の責任を負いません。

いかなる場合においても、当社やその関連会社は、その債務不履行または不法行為により、本機に関連してお客様に損害が生じた場合、お客様に通常生じる損害の範囲に限り、かつ本機の購入代金相当額を上限としてこれを賠償する責任を負うものとし、特別な事情から生じた損害等（損害発生を予見しまたは予見し得た場合を含みます）については一切責任を負わないものとします。ただし、当社やその関連会社は、その故意または重大な過失による債務不履行または不法行為に起因してお客様に生じた損害に対する賠償責任については、免責されないものとします。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

緊急通報、緊急通報位置通知について

- 緊急通報のご利用については、ご契約の通信事業者にご確認ください。
- 本製品から緊急通報（110番・119番・118番）を行うと、お客様が発信した際の位置情報が緊急通報受理機関（警察・消防機関・海上保安本部）に通知されます。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の電話番号と明確な現在地をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、通話ごとに発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報と電話番号は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報と電話番号を取得することがあります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

防水／防塵性能

SIMカード／microSDカード挿入口のカバーを確実に取り付けた状態で、IPX5、IPX8の防水性能、IP6Xの防塵性能を有しています。

IPX5：内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

IPX8：常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

IP6X：直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

本機が有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに操作ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
 - － 手が濡れているときや本機に水滴がついているときには、SIMカード／microSDカード挿入口のカバーの開閉はしないでください。
- 汚れたり水道水以外が付着したりした場合に洗い流すことができます。
 - － やや弱めの水流（6L／分未満）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
 - － 洗うときはSIMカード／microSDカード挿入口のカバーを開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手洗いしてください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

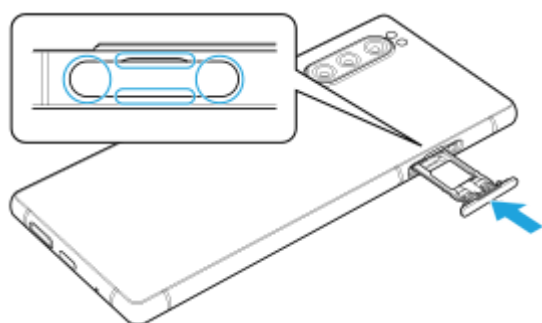
防水／防塵性能を維持するために

水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- 常温の水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
- SIMカード／microSDカード挿入口のカバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイク、ヘッドセット接続端子、USB Type-C接続端子などを尖ったものでつつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- SIMカード／microSDカード挿入口のカバー裏面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

SIMカード／microSDカード挿入口のカバーの閉じかた

矢印の方向へトレイを奥まで押し込んで○部分をしっかりと押し、本体とカバーにすき間がないことを確認してください。



ご使用にあたっての注意事項

次のような行為は行わないでください。

- 石鹸／洗剤／入浴剤をつける
- ブラシ／スポンジで洗う
- 洗濯機で洗う
- 強すぎる水流を当てる
- 海水につける
- 温泉で使う
- 砂／泥をつける

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

- 付属品は防水／防塵性能を有していません。
- 規定以上の強い水流を直接当てないでください。IPX5の防水性能を有していますが、故障の原因となります。
- 万一、塩水や海水、清涼飲料水がかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- 水道水に浸けるときは、30分以内としてください。
- プールで使用するときは、その施設の規則を守って、使用してください。
- 本機は水に浮きません。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイク、ヘッドセット接続端子に水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- SIMカード／microSDカード挿入口のカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、相談窓口へご連絡ください。
- SIMカード／microSDカード挿入口のカバー裏面のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、相談窓口にお問い合わせください。
- 本機が水で濡れた状態で3.5mm イヤホン変換ケーブルやイヤホンなどを接続しないでください。故障の原因となります。
- USB Type-C接続端子は、濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水性能が損なわれたり、感電や回路のショートなどにより、故障・やけど・火災の原因となります。
- 湿気の多い場所に長時間放置しないでください。
- 寒い屋外から暖かい浴室などに急に本機を持ち込まず、一度室内に置いて本体が温まってから持ち込んでください。

ご注意

- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

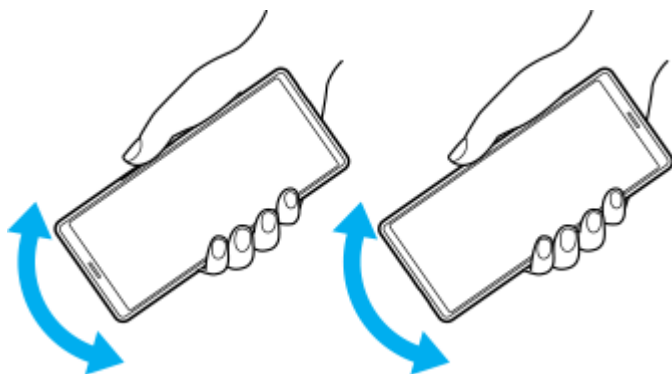
水抜きについて

本機を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1. 本機をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取る。



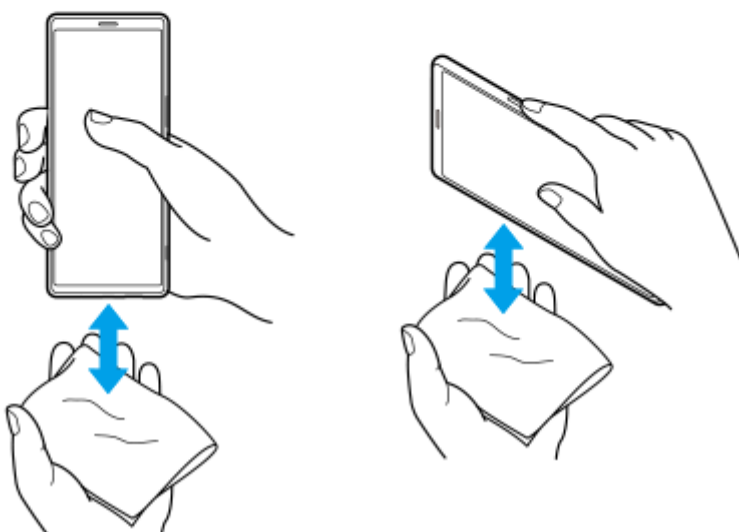
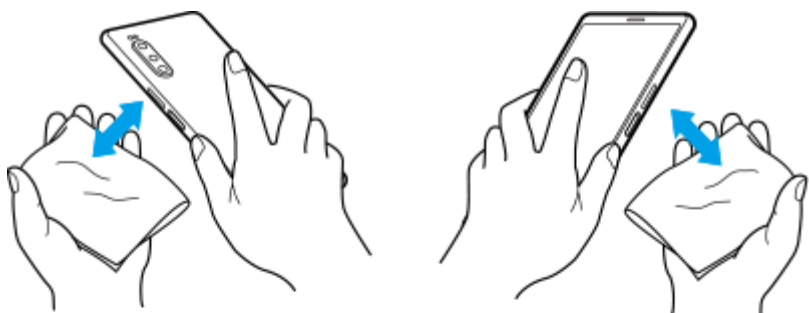
2. 本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振り（左図）、上下の向きを変え、再度20回程度振る（右図）。



3. 本機内部より出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取る。

- 次の部分は水が抜けにくいので、布などに押し付けるように下向きにして拭き取ってください。

- － 受話口／スピーカー
- － 送話口／マイク
- － スピーカー
- － セカンドマイク
- － 背面カメラリング
- － USB Type-C接続端子
- － 電源キー／画面ロックキー
- － 音量キー／ズームキー
- － 指紋センサー
- － カメラキー
- － SIMカード／microSDカード挿入口のカバー



上下の向きを変えて拭き取ってください。

4. 乾いた清潔な布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置して自然乾燥させる。

充電のときは

充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 充電時は、本機が濡れていないか確認してください。本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 付属品は防水／防塵性能を有していません。
- 本機が濡れている場合や水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから充電してください。
- ACアダプターやUSB Type-Cケーブルは、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプターやUSB Type-Cケーブルに触れないでください。感電の原因となります。
- 本機が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。本機は防水性能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショートによる異常発熱、故障、火災、やけど、感電などの原因となります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

主な仕様

本体

- **サイズ（幅 × 高さ × 厚さ）**
約68 mm × 約158 mm × 約8.2 mm
- **重量**
約164 g
- **バッテリー容量**
3,140 mAh（内蔵電池）
- **CPU**
Qualcomm® Snapdragon™ 855
- **メモリー**
内蔵（RAM/ROM）：6 GB / 128 GB
外部：microSD/microSDHC/microSDXC（最大512 GB）
- **ディスプレイ**
約6.1インチ／有機EL シネマワイド™ディスプレイ／Full HD+／HDR対応
- **カメラ**
 - － メイン
52 mm（望遠）：有効画素数約1,220万画素／F値2.4
26 mm（標準）：有効画素数約1,220万画素／F値1.6
16 mm（超広角）：有効画素数約1,220万画素／F値2.4
 - － フロント
有効画素数約800万画素／F値2.0
- **外部接続**
Wi-Fi：IEEE802.11a/b/g/n/ac
Bluetooth® ver. 5.1
外部デバイス：USB Type-C™
- **防水／防塵**
防水（IPX5*1/IPX8*2）、防塵（IP6X*3）
- **おサイフケータイ®**
対応
- **情報取得／リンク（NFC）**
対応
- **生体認証**
対応（指紋）
- **デュアルSIM**
対応
- **対応Band**
LTE：Band 1, 2, 3, 4, 5, 7, 8, 12, 13, 17, 19, 20, 25, 26, 28, 29, 32, 34, 38, 39, 40, 41, 46, 66

3G : Band 1, 2, 4, 5, 6, 8, 19

GSM : 850 MHz / 900 MHz / 1.8 GHz / 1.9 GHz

- *1 IPX5とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです
- *2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本製品内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです
- *3 IP6Xとは、防塵試験用粉塵（直径75μm以下）が電話機内部に入らないように保護されていることです

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種J9260の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{*1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0 W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は1.719 W/kg^{*2}、身体に装着した場合のSARの最大値は0.734 W/kg^{*2}です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/>

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ

<https://www.sonymobile.co.jp/product/SAR/>

*1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

*2 同時に使用可能な無線機能を含みます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

VCCIについて

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、適合マークを画面に電子的に表示しています。

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

エンドユーザーライセンス契約

本機及び付属のメディアに含まれるソフトウェア（以下「本ソフトウェア」という）は、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「ソニーモバイル」という）及び／又はその子会社、サプライヤー、ライセンサーがその権利を有するものとします。

ソニーモバイルは、お客様に対し、本ソフトウェアについて、本機と共に使用する場合に限り、非独占、限定的なライセンス（以下「本ライセンス」という）を許諾します。

本ソフトウェアの権利は、何ら販売、移転、その他の方法で譲渡されるものではありません。

お客様は、いかなる手段を用いても、本ソフトウェアのソースコード及びコンポーネントを解読してはならず、また、本ソフトウェアを複製、頒布、修正することは出来ません。

お客様が本ソフトウェアについての権利及び義務を第三者に譲渡出来るのは、本ソフトウェアを本機と共に第三者に譲渡し、かつ、当該第三者が、本ライセンスの条件を遵守することにつき書面をもって合意した場合に限られます。

本ライセンスは、お客様の本機使用期間中、有効に存続します。

本ライセンスは、お客様の権利を本機と共に第三者に書面により譲渡することによって終了することが出来ます。

お客様が、本契約のいずれかの条項に違反した場合、本ライセンスは直ちに取消されます。

本ソフトウェアに関する全ての権利、権原、権益は、ソニーモバイル、サプライヤー、及びライセンサーに帰属するものとします。

本ソフトウェアに、サプライヤー又はライセンサーが権利を有する素材又はコードが含まれている場合は、その限りにおいて、かかるサプライヤー又はライセンサーは本契約における受益者となるものとします。

本契約の準拠法は、日本法とします。

上記準拠法は、適用可能な場合には、消費者の法定の権利にも適用されるものとします。

本ソフトウェアにつき追加的な条件が付された場合は、かかる条件は、本契約の各条項に加えて、お客様の本ソフトウェアの保有及び使用について適用されるものとします。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

輸出管理規制について

本機および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本機および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

The products and accessories may be subject to the application of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act and other related laws and regulations in Japan.

In addition, the Export Administration Regulations (EAR) of the United States may be applicable.

In cases of exporting or reexporting the products and accessories, customers are requested to follow the necessary procedures at their own responsibility and cost.

Please contact the Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan or the Department of Commerce of the United States for details about procedures.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

おサイフケータイ対応サービスご利用上の注意

お客様によるおサイフケータイ対応サービスのご利用に際しては、以下の事項に同意していただきます。

おサイフケータイ対応サービスについて

1. おサイフケータイ対応サービス（以下、「対応サービス」といいます。）とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCaを含む非接触ICカード機能やリーダー/ライター（R/W）機能などがご利用いただけます。
2. 対応サービスの利用にあたり、FeliCaチップが搭載された端末（以下、「対応端末」といいます。）で、ご利用になりたいサービスプロバイダのおサイフケータイ対応アプリ（以下、「対応アプリ」といいます。）のダウンロード、またはサイトへのアクセスをする必要があります。
3. 対応サービスの利用にあたり、お客様はサービスの提供責任者である各サービス提供者との間で当該対応サービスの利用契約を締結する必要があります。また、対応サービスの内容および提供条件等について、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
4. 対応サービスのご利用にあたっては、製品に搭載されたFeliCaチップへ、サービスのご利用に必要なデータ（電子マネーやポイントのバリューを含む）を書き込む場合があります。

FeliCaチップ内のデータについて

1. FeliCaチップ内のデータの使用、管理、および消去等については、お客様ご自身の責任により行っていただきます。
2. FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各対応サービス提供会社にお問い合わせください。
3. 対応端末の故障修理、盗難紛失等、いかなる場合においても、当社はFeliCaチップ内のデータの移行や復旧はできませんのであらかじめご了承ください。
4. 対応サービス提供者によっては、機種変更や故障などに備え、FeliCaチップ内のデータを新しい対応端末に移行、または故障修理後の対応端末に再発行する等のサポート（以下「データ移行・再発行等のサポート」といいます。）を提供している場合があります。対応サービス利用の際には、事前にデータ移行・再発行等のサポートの有無、およびその提供条件について各サービス提供者にご確認ください。
5. FeliCaチップ内のデータ移行・再発行等のサポートの無い対応サービスを選択した場合、データ移行・再発行等のサポートを利用しなかった場合、または利用した当該サポートが正常に実施できなかったためにデータ移行・再発行等が行われなかった場合に、お客様に生じた損害について、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
6. FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態に対応端末の修理を行うことはできません。対応端末の故障・修理の場合は、データ移行・再発行等のサポートをご利用のうえFeliCaチップ内のデータを新しい対応端末に移行、または故障修理後の対応端末に再発行する手続きを取っていただき、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
7. 対応端末を譲渡する場合、事前にFeliCaチップ内のデータをお客様ご自身で削除または移行してください。FeliCaチップ内のデータを削除または移行しなかったことによりお客様に生じる損害について、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

盗難・紛失について

1. お客様が対応端末を盗難・紛失した場合、FeliCaチップ内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、盗難・紛失には十分ご注意ください。
2. FeliCaチップ内のデータが不正利用されたことによりお客様に損害が生じた場合であっても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
3. 対応端末を盗難・紛失された場合、当社ではFeliCaチップの機能を停止させることはできません。盗難・紛失時の対処方法については各対応サービス提供者にお問い合わせください。
4. 万一の対応端末の紛失・盗難等に備え、ご利用前におサイフケータイのロックを設定されることを推奨します。ロックの方法は取扱説明書をご確認ください。ただし、ロックの機能をご利用いただいた場合でも、FeliCaチップ内

のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください。

FeliCaチップ固有の情報について

1. 対応サービスによっては、お客様の対応端末に搭載されたFeliCaチップを特定するために、FeliCaチップの固有の番号が本対応サービス対応端末から当該サービス提供者に通知される場合があります。
2. 当社は、サービス提供者が対応サービスを提供するにあたり必要且つ契約の範囲内で、お客様のFeliCaチップ固有の番号と、当社によるFeliCaチップ内のデータの完全消去およびFeliCaチップの廃棄についての情報をサービス提供者に通知する場合があります。

サービス提供者の提供する対応アプリ、サイトについて

1. 対応サービスの利用、対応アプリのダウンロード、ネットワーク接続機能を有する対応アプリやサイトの利用には、通信料が発生する場合があります。
2. 対応サービスのご利用開始後に対応端末の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該対応サービスのご利用及びお客様ご自身でのFeliCaチップ内データの削除ができなくなることがあります。なお、当該対応サービスのFeliCaチップ内のデータを削除する場合は、あらかじめ当社により当該対応端末に搭載されたFeliCaチップ内の全てのデータを消去する必要がありますのでご了承ください。
3. 電池残量がなくなった場合、対応サービス及びNFC機能がご利用いただけない場合があります。
4. 機内モード設定中は、対応サービス及びNFC機能がご利用いただけない場合があります。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

第三者が提供するサービス・アプリ

ヘルプガイドでは、第三者が提供するサービスやアプリについて言及する場合があります。上記サービスやアプリを使用するには、提供元への登録やライセンス契約が別途必要になる場合があります。第三者のWebサイトでアクセスしたアプリについては、当該Webサイトの利用規約と適用されるプライバシーポリシーを予めご確認ください。当社は、第三者のWebサイトやサービス、アプリの利用可能性またはパフォーマンスについて保証はいたしません。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本機を利用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本機を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

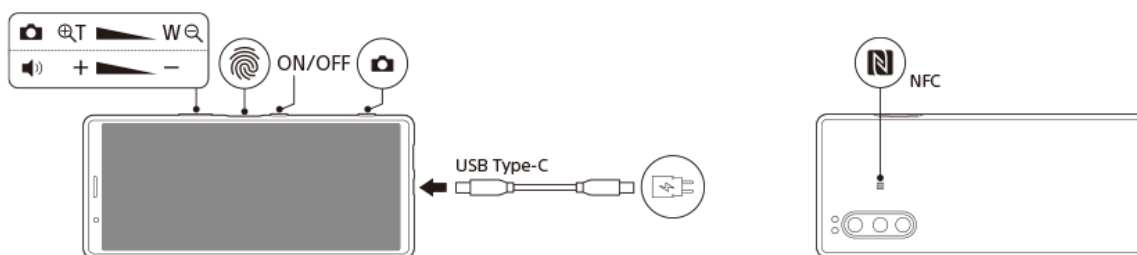
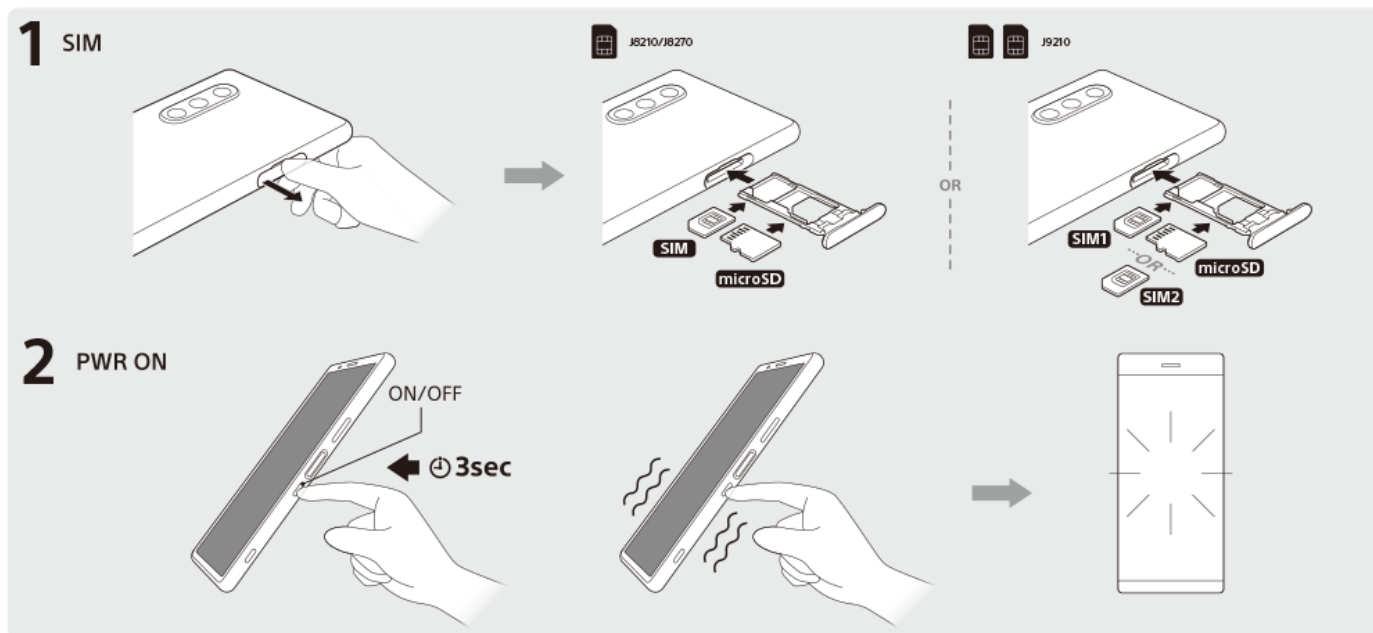
商標について

ヘルプガイドに記載された商品および会社名はすべて各所有者の商標または登録商標です。ヘルプガイドに明示されていない他の権利についても留保されるものとします。その他の商標はすべて各所有者に帰属します。詳細については、<http://www.sonymobile.co.jp/legal/trademarks-and-copyright/>をご覧ください。

本製品は、MPEG-4ビジュアルおよびAVC特許ポートフォリオライセンスのもとで、消費者が商業目的以外で個人的に使用するために提供されており、次の用途に限定されます。(i) MPEG-4ビジュアル標準（以下「MPEG-4ビデオ」）またはAVC規格（以下「AVCビデオ」）に準拠したビデオのエンコード、および／または(ii) 商業目的以外の個人的な活動に従事している消費者によってエンコードされたMPEG-4またはAVCビデオのデコード、および／または、MPEG-4またはAVCビデオの提供をMPEG LAによってライセンス許可されているビデオプロバイダから入手したMPEG-4またはAVCビデオのデコード。その他の用途に対するライセンスは許諾されず、黙示的に許可されることもありません。販売促進目的、内部目的および商業目的の使用およびライセンス許可に関する追加情報は、MPEG LA, LLCより入手できます（<https://www.mpegla.com>を参照）。MPEGレイヤー3オーディオデコード技術は、Fraunhofer IIS and Thomsonによってライセンス許可されます。

スマートフォン
Xperia 5 J9260

Startup guide



Loudness warning

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



Legal information

This Startup guide is published by Sony Mobile Communications Inc. or its local affiliated company, without any warranty. Improvements and changes to this Startup guide necessitated by typographical errors, inaccuracies of current information, or improvements to programs and/or equipment, may be made by Sony Mobile Communications Inc. at any time and without notice. Such changes will, however, be incorporated into new editions of this Startup guide. All illustrations are for illustration only and may not accurately depict the actual device.

All product and company names mentioned herein are the trademarks or registered trademarks of their respective owners. Any rights not expressly granted herein are reserved. Visit <https://www.sonymobile.com/global-en/legal> for more information.

To view the regulatory compliance mark

- Find and tap Settings > System > Certificates.
A regulatory compliance mark such as an FCC ID is displayed on the screen.

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

Radio Frequency (RF) exposure and Specific Absorption Rate (SAR)

When the phone or Bluetooth handsfree is turned on, it emits low levels of radio frequency energy. International safety guidelines have been developed through periodic and thorough evaluation of scientific studies. These guidelines establish permitted levels of radio wave exposure. The guidelines include a safety margin designed to assure the safety of all persons and to account for any variations in measurements. Specific Absorption Rate (SAR) is used to measure radio frequency energy absorbed by the body when using a mobile phone. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but because the phone is designed to use the minimum power necessary to access the chosen network, the actual SAR level can be well below this value. There is no proof of difference in safety based on difference in SAR value.

Products with radio transmitters sold in the US must be certified by the Federal Communications Commission (FCC). When required, tests are performed when the phone is placed at the ear and when worn on the body. For body-worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body.

For more information about SAR and radio frequency exposure, go to:

<https://www.sonymobile.co.jp/product/SAR/>

Important Information United States

THIS PHONE MODEL HAS BEEN CERTIFIED IN COMPLIANCE WITH THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

This mobile phone model J9260 has been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health. The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.39 W/kg*, when worn on the body is 0.45 W/kg* and when WiFi hotspot mode is 0.78 W/kg. For body-worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 15 mm from the body.

For devices which include "WiFi hotspot" functionality, SAR measurements for the device operating in WiFi hotspot mode were taken using a separation distance of 10 mm.

Use of third-party accessories may result in different SAR levels than those reported.

** Before a phone model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this phone model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various phones, all mobile phones granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this phone model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of

<https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid> after searching on FCC ID PY7-502520. Additional SAR-related information can also be found on the Mobile and Wireless Forum at <https://www.mwfai.org/>.

* In the United States, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

F-154-100-13(1) Copyright 2020 Sony Mobile Communications Inc.

スマートフォン
Xperia 5 J9260

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.